

G3 標準自動潤滑ポンプ

334994G
JA

NLGI Grades #000 より #2 のグリースや少なくとも 40cSt のオイルのディスペンス用。
一般目的では使用しないでください。

爆発性環境または危険区域では使用しないでください。

部品番号、ページ 3

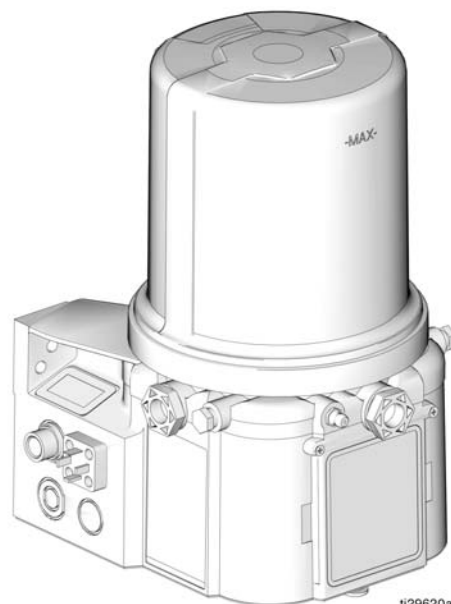
5100 psi (35.1 MPa、351.6 bar) ポンプ出力圧力

5000 psi (34.4 MPa、344.7 bar) 充填入口圧力



重要な安全情報

本取扱説明書のすべての警告および説明
をお読みください。これらの説明書は保
管してください。



ANSI/UL73
CAN/CSA
標準に従っています。
22.2 番号 68-09



目次

| | |
|--------------------------------------|-----------|
| 部品 / 型番号 | 3 |
| 2 リットル・モデル | 3 |
| 4 リットル・モデル | 3 |
| 8 リットル・モデル | 3 |
| 12 リットル・モデル | 3 |
| 16 リットル・モデル | 3 |
| モデル番号について | 4 |
| 警告 | 5 |
| 設置 | 7 |
| 代表的な設置例 | 8 |
| 典型的な設置 - | |
| 遠隔操作充填マニホールド付き | 9 |
| 典型的な設置 - | |
| 遠隔操作充填マニホールド無し | 10 |
| 設置場所の選択 | 11 |
| システム・コンフィグレーション・ファイル | 12 |
| 配線および設置図 | 13 |
| 設定 | 18 |
| 補助取り付け金具への接続 | 18 |
| ポンプ・アウトレット量の設定 | 19 |
| グリースの投入 | 19 |
| 自動充填遮断 | 21 |
| オイル・ユニットの充填 | 23 |
| プライミング | 24 |
| ポンプの運転 | 25 |
| トラブルシューティング | 27 |
| 保守 | 28 |
| 部品 - 2リットル・モデル | 29 |
| 部品 - 4リットルとより大きなモデル | 30 |
| 部品 | 31 |
| 技術データ | 34 |
| 寸法 | 34 |
| 取付台パターン | 35 |
| Graco 社標準保証 | 36 |
| Graco の情報 | 36 |

部品 / 型番号

部品番号は G3 ポンプの注文の際にのみ使用される六桁の独特の数字です。コンフィグレーションされたグラコの型番号が直接この六桁の部品番号に関連します。コンフィグレーションされたグラコの番号により、特定の 3 G ポンプの特質が識別される。4 ページの「モデル番号について」を参照し、モデル番号の各構成部分についての理解に役立てて下さい。下記の表は、各部品番号と関連する型番の関係を示します。

2 リットル・モデル

| 部品番号 | モデル番号 |
|--------|---------------------------|
| 96G000 | G3-G-12NC-2L0000-00C00000 |
| 96G001 | G3-G-24NC-2L0000-00C00000 |
| 96G002 | G3-G-ACNC-2L0000-0D000000 |
| 96G003 | G3-G-12NC-2LOA00-LOC00000 |
| 96G005 | G3-G-24NC-2LOA00-LOC00000 |
| 96G006 | G3-G-24NC-2LFA00-LOC00000 |
| 96G007 | G3-G-ACNC-2LOA00-LD000000 |
| 96G008 | G3-G-ACNC-2LFA00-LD000000 |
| 96G050 | G3-A-24NC-2LOA00-LOC00000 |
| 96G059 | G3-A-ACNC-2LOA00-LD000000 |
| 96G182 | G3-G-24NC-2LOA00-0D00L000 |

4 リットル・モデル

| 部品番号 | モデル番号 |
|--------|---------------------------|
| 96G038 | G3-G-12NC-4L0L00-00C00000 |
| 96G040 | G3-G-24NC-4L0000-00C00000 |
| 96G042 | G3-G-ACNC-4L0000-0D000000 |
| 96G044 | G3-G-12NC-4LOA00-LOC00000 |
| 96G048 | G3-G-24NC-4LOA00-LOC00000 |
| 96G051 | G3-A-24NC-4LOA00-LOC00000 |
| 96G053 | G3-G-24NC-4LFA00-LOC00000 |
| 96G055 | G3-G-ACNC-4LOA00-LD000000 |
| 96G060 | G3-A-ACNC-4LOA00-LD000000 |
| 96G062 | G3-G-ACNC-4LFA00-LD000000 |
| 96G173 | G3-G-ACNC-4LFA00-0D00L000 |
| 96G179 | G3-G-ACNC-4LFA00-0D00L000 |
| 96G184 | G3-G-24NC-4LOA00-0D00L000 |
| 96G210 | G3-G-24NC-4LAA00-0D00L000 |
| 96G180 | G3-G-24NC-4LOA02-LOC00000 |
| 96G202 | G3-G-ACNC-4LOA00-0D00L000 |
| 96G204 | G3-G-24NC-4LFA00-0D00L000 |

8 リットル・モデル

| 部品番号 | モデル番号 |
|--------|---------------------------|
| 96G039 | G3-G-12NC-8L0000-00C00000 |
| 96G041 | G3-G-24NC-8L0000-00C00000 |
| 96G043 | G3-G-ACNC-8L0000-0D000000 |
| 96G045 | G3-G-12NC-8LOA00-LOC00000 |
| 96G049 | G3-G-24NC-8LOA00-LOC00000 |
| 96G052 | G3-A-24NC-8LOA00-LOC00000 |
| 96G056 | G3-G-ACNC-8LOA00-LD000000 |
| 96G061 | G3-A-ACNC-8LOA00-LD000000 |
| 96G187 | G3-G-ACNC-8LFA00-0D00L000 |
| 96G189 | G3-G-24NC-8LOA00-0D00L000 |
| 96G192 | G3-G-24NC-8LFA00-LOC00000 |
| 96G198 | G3-G-24NC-8LOA06-0C000000 |
| 96G207 | G3-G-ACNC-8LAA00-LD000000 |
| 96G213 | G3-G-24NC-8LAA00-0D00L000 |
| 96G217 | G3-G-24NC-8LAA06-00C00000 |
| 96G205 | G3-G-24NC-8LFA00-0D00L000 |

12 リットル・モデル

| 部品番号 | モデル番号 |
|--------|---------------------------|
| 96G057 | G3-G-ACNC-120A00-LD000000 |
| 96G171 | G3-G-24NC-120000-00C00000 |
| 96G199 | G3-G-24NC-120A00-LOC00000 |

16 リットル・モデル

| 部品番号 | モデル番号 |
|--------|----------------------------|
| 96G058 | G3-G-ACNC-160A00-LD000000 |
| 96G172 | G3-G-24NC-160000-00C00000 |
| 96G220 | G3-G-24NC-1600A00-LOC00000 |

モデル番号について

下記のコード・サンプルを使用してモデル番号中の各構成要素の位置を識別して下さい。コードを構成する各構成要素についてのオプションは下記のリストに提供されています。

注意：本使用説明書に記載されていないその他のポンプのコンフィグレーションもあります。Graco 顧客サービス、最寄りの Graco 販売店にお問い合わせになって下さい。

コード例：
 $\frac{G}{a} \frac{3}{a} - \frac{G}{b} - \frac{N}{b} \frac{C}{b} - \frac{0}{c} \frac{0}{c} - \frac{0}{g} \frac{0}{h} \frac{0}{i} \frac{0}{j} \frac{0}{k} \frac{0}{m} \frac{0}{n} \frac{0}{p}$

G3 - G = ポンプが G3 であると識別します；G = グリース
G3 - A = ポンプが G3 であると識別します；A = オイル

コード aa、電源

- 12 = 12 ボルト DC
- 24 = 24 ボルト DC
- AC = 100 ~ 240 ボルト AC

コード bb、運転コントロール

- NC = コントローラー無し

コード cc、油圧タンク容量 (リットル)

- 2L = 2 リットル
- 4L = 4 リットル
- 8L = 8 リットル
- 12 = 12 リットル
- 16 = 16 リットル

コード d、従動板の設置

- F = 従動板の設置
- 0 = 従動板無し
- A = 自動充填遮断

コード e、低レベル・オプション

- A = 外部低レベル
- 0 = 低レベルの監視無し

コード ff：オプション

- 00 = オプション無し
- 06 = CPC にて低レベル

コード g、h、i、j、k、m、n、p

注意：コード g ~ p は G3 ポンプの特定の位置に関する。これ等の場所については 図 1 を参照してください。

- C = CPC
- D = DIN
- L = 低レベル
- 0 = 不在

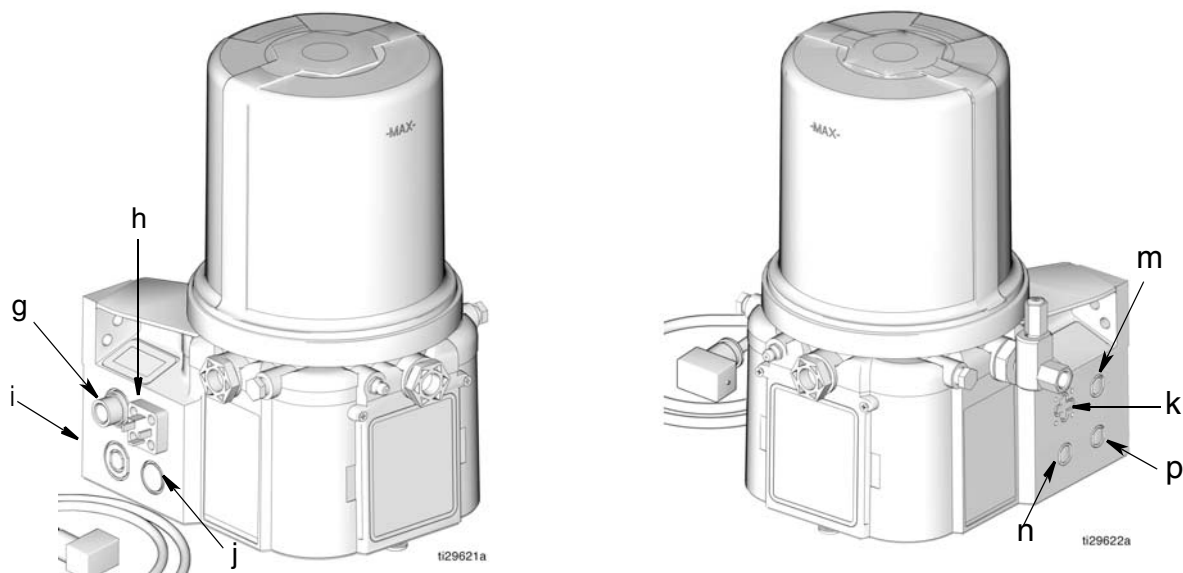





図 1

警告

次の警告は、この機器の設定、使用、接地、保守と修理に関するものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を行い、危険シンボルは手順特有の危険性を知らせます。これらの記号が、本取扱説明書の本文または警告ラベルに表示されている場合には、戻ってこれらの警告を参照してください。このセクションにおいて扱われていない製品固有の危険シンボルおよび警告が、必要に応じて、この取扱説明書の本文に示されている場合があります。

|  警告 | |
|---|--|
|  | <p>電気ショックの危険性</p> <p>この装置は、接地する必要があります。不適切な接地、セットアップまたはシステムの使用により感電を引き起こす場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケーブル接続を外したり、装置の整備または設置を開始する前にメインスイッチの電源をオフにし、電源を抜きます。 接地された電源にのみ接続してください。 すべての電気配線は資格を有する電気技師が行う必要があります。ご使用の地域におけるすべての法令に従ってください。 |
|  | <p>装置誤用の危険性</p> <p>誤用は死あるいは重篤な怪我の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 疲労しているとき、薬物を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。 システム内で耐圧または耐熱定格が最も低い部品の、最高作業圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。 装置の接液部品に適合する液体または溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。液体および溶剤製造元の警告も参照してください。ご使用の材料に関する完全な情報については、販売代理店または小売店より MSDS を取り寄せてください。 装置を使用していない場合は、すべての装置の電源を切断し、圧力開放手順に従ってください。 毎日、装置を点検してください。メーカー純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。 装置を改造しないでください。装置を改造すると、機関の承認を無効にし、安全上の問題が生じる場合があります。 すべての装置が、それらを使用する環境用に格付けおよび承認されていること確認してください。 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 ホースとケーブルを通路、鋭角のある物体、可動部品、加熱した表面などに近づけないでください。 ホースをネジったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。 |

警告

| | |
|---|---|
|    | <p>皮膚への噴射の危険性</p> <p>ディスペンス装置、ホースの漏れ、または部品の破裂部分から噴出する高圧の流体は皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ディスペンス装置を人や体の一部に向けないでください。 流体出口の先に手を置かないでください。 液漏れを手、体、手袋、またはボロ巾等で止めたり、そらせたりしないでください。 ディスペンスを中止するとき、および装置を清掃、点検、または整備する前は、圧力開放手順に従ってください。 装置を操作する前に、液体の流れるすべての接続箇所をよく締め付けてください。 ホースおよびカップリングは毎日点検してください。摩耗または損傷した部品は直ちに交換してください。 |
|   | <p>加圧された装置による危険</p> <p>過度の圧力は、装置の損傷や深刻な負傷の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各ポンプ出口には減圧バルブが必要です。 サービス前に本取扱説明書の 圧力開放手順 に従って下さい。 |
|  | <p>プラスチック部品の洗浄剤の危険性</p> <p>多くの溶剤は、プラスチックの部品の品質を低下させ、故障に至らせる可能性があり、これは重傷事故または物的損害の原因になることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> プラスチックの構造用部品または圧力含有部品を洗浄する場合は、部品に適合する水性ベースの溶剤のみを使用するようにしてください。 これおよび他のすべての機器取扱説明書における 技術データ を参照して下さい。液体と溶剤の製造元の MSDS と推奨事項をお読みください。 |
|   | <p>可動部品の危険</p> <p>可動部品は指や身体の一部をはさんだり、切断したりする恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 可動部品に近づかないでください。 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。 加圧中の機器は、警告なしに起動することがあります。装置を点検、移動、またはサービスする前に、圧力開放手順に従い、すべての電源の接続を外してください。 |
|  | <p>作業者の安全保護具</p> <p>作業場にいる際には、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む重傷事故から身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。この保護具は以下のものを含みますが、必ずしもこれに限定はされません：</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護めがねと耳栓。 流体と溶剤の製造元が推奨する呼吸マスク、保護服および手袋。 |

設置

構成部品の名称

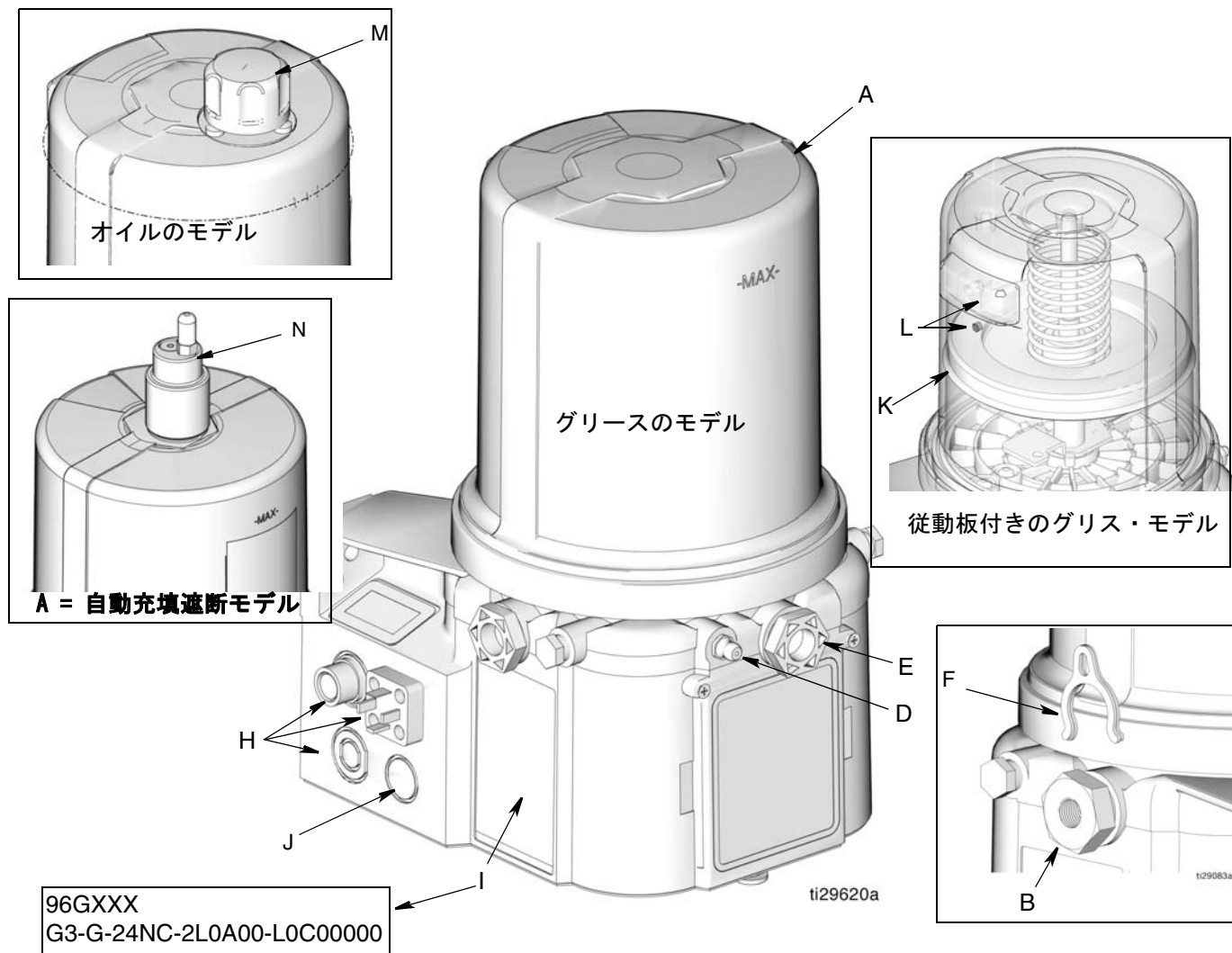


図 2

記号：

- | | |
|--|---|
| <p>A 油受け</p> <p>B 調節可能なポンプ素子 (1 を含む。計 3 が設置可能)</p> <p>C 圧力解放バルブ (含まれません (非表示) / 各出口に必要な - Graco がご提供。部品、32 ページ、をご参照ください。)</p> <p>D Zerk 入口 充填取り付け金具 (1 を含む / グリス・モデルのみ)</p> <p>E ポンプ出口栓 (2 を含む)</p> <p>F 容量制御スパーサー (2 を含む。より多くのスパーサー = ストローク当りより少ない出力) (図 18、ページ 19 も参照)</p> <p>G フューズ (DC モデルのみ - 含まれず、非表示。Graco からご購入頂けます。部品、32 ページ、をご参照ください。)</p> <p>H 電力 / センサー・パネル (両面、一面のみ表示)</p> <p>I 部品番号 / モデル番号の例のみを表示 (詳細は、4 ページのモデル番号について参照)</p> <p>J 電源コード (DIN 表示)</p> | <p>K 従動板 (グリス・モデルのみ / 全てのグリス・モデルに提供されてはいません)</p> <p>L 従動板用の換気口 (グリス・モデルのみ / 全てのグリス・モデルに提供されてはいません)</p> <p>M キャップの充填 (オイル・モデルのみ)</p> <p>N 自動充填遮断</p> |
|--|---|

代表的な設置例

先進的なデバイダーバルブ・シリーズ

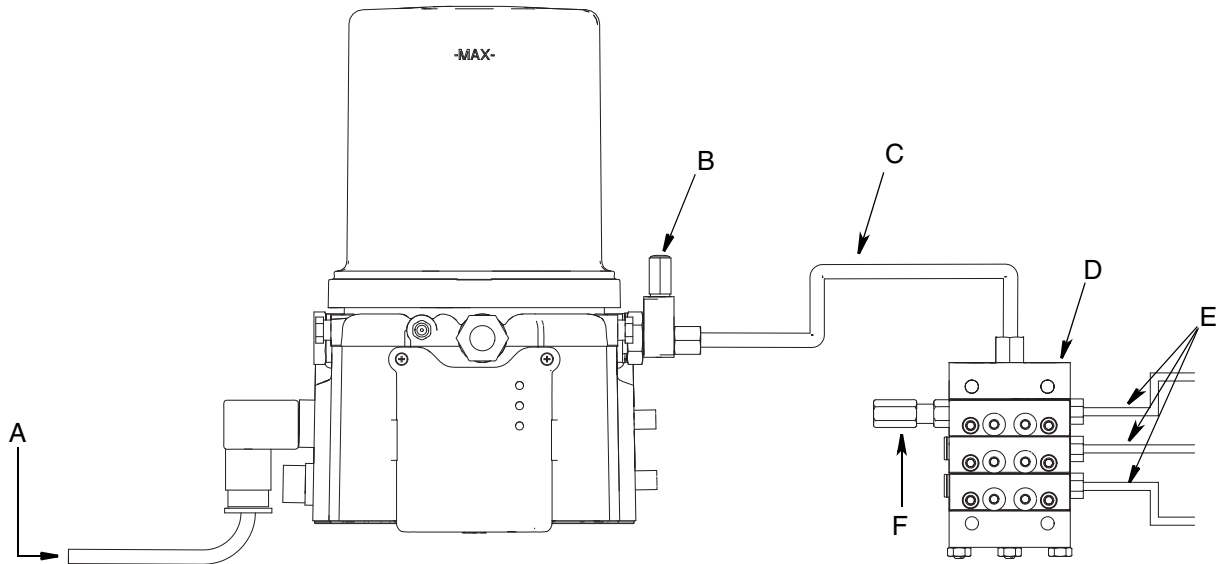


図 3

インジェクターの設置

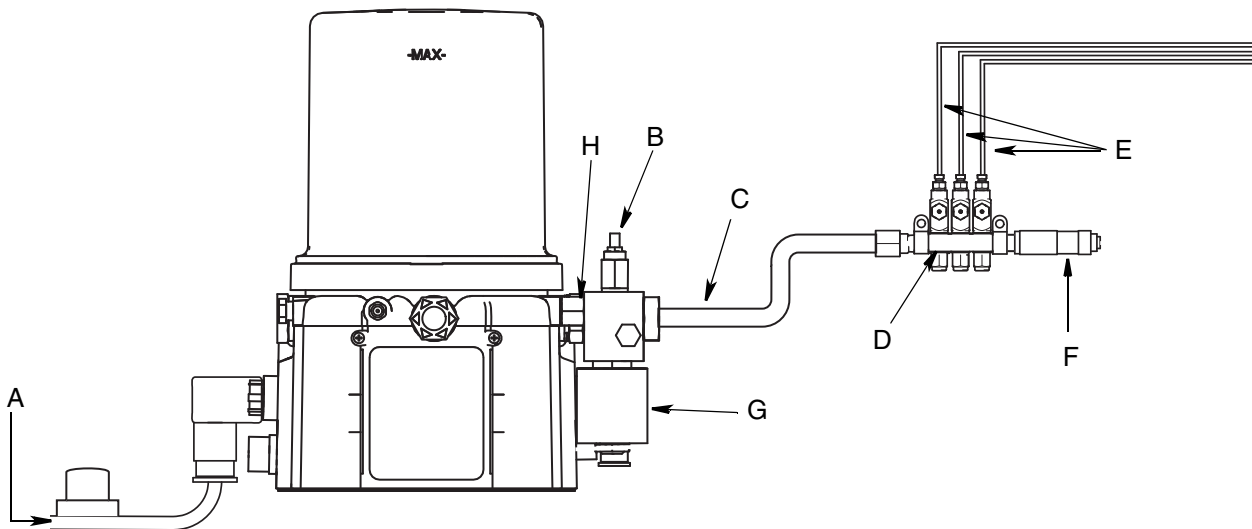


図 4

キー

- A ヒューズ付き電源に接続
- B 圧力開放バルブ（含まれず / 各出口に必要 - ユーザーが用意。部品、32 ページ、をご参照ください）
- C 供給ホース（ユーザー提供）
- D 先進的なデバイダーバルブ・シリーズ（デバイダーの設置）
- インジェクター（インジェクターの設置）

- E 潤滑点へ
- F - 近接スイッチ（デバイダーの設置）
- 圧力スイッチ（インジェクターの設置）
- G 換気バルブ（含まれず / グラコよりご提供。部品、33 ページ、をご参照ください。）
- H 油受けに戻る

典型的な設置 - 遠隔操作充填マニホールド無し

示されている典型的な取り付け例は、システムの構成部品を選択し、設置する際のガイドに過ぎません。お客様の必要に応じたシステムの設計の支援が必要な場合は、Graco 販売代理店にご相談ください。

注意：遠隔操作充填ステーションポンプが、油受けが満杯の際に失速する（空打ち）。ポンプが失速（空打ち）しない場合は、システムに漏れがあります。

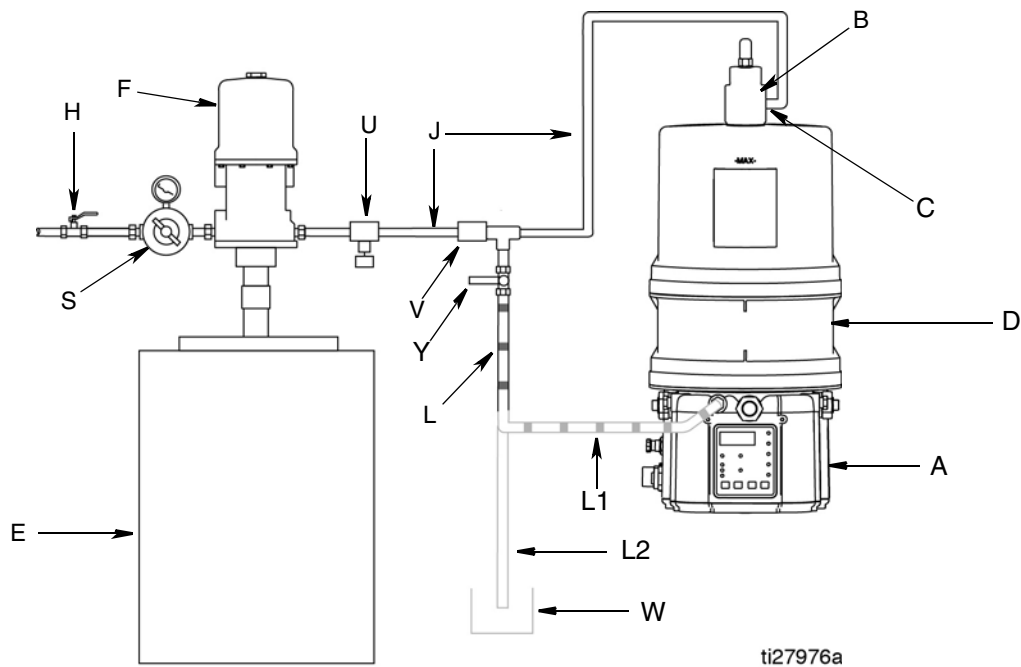







図 6

記号：

- A G3 ポンプ
- B A = 自動充填遮断モデル
- C 自動充填入口
- D G3 油受け
- E 遠隔操作充填油受け
- F 遠隔操作充填ポンプ
- H 開放バルブ
- J 供給ホース（ユーザー提供）
- L ドレンチューブ
 - L1 オプション - 油受けへ
 - L2 オプション - 容器からオーバーフローさせる
- S 圧カレギュレーターおよびゲージ
- U 圧力開放バルブ
- V クイック離接
- W オーバーフロー容器
- Y 供給ホース圧力解放バルブ ❖

❖ 充填ラインの失速圧力を解放するために、**必ず** ボールバルブ (Y) をシステムに設置して下さい。

設置場所の選択

| | | | | |
|--|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |
| <p>自動システム稼働の危険</p> <p>システムにポンプの潤滑システムが稼働される自動タイマー（ユーザー提供）が装備されてる場合は、自動タイマーにより電力に接続された際、あるいはプログラミング機能から退出した際に、システムの不用意な稼働により皮膚への吐出および、四肢の切断を含む重篤な怪我が生ずる可能性があります。</p> <p>システムへの潤滑ポンプの設置や、取り外しの前には全電源を切断し、隔離して全ての圧力を減圧して下さい。</p> | | | | |




- G3 ポンプおよび潤滑材、又全ての配管と電気接続の重量を適切に支持する位置を選択して下さい。
- 本取扱説明書の 35 ページの取り付けパターンに提供されている二つの取り付け穴レイアウトをご参照下さい。これ以外の設置コンフィグレーションは使用しないで下さい。

- 指定の取付穴および提供されたコンフィグレーションのみをご使用下さい。
- G3 オイル・モデルは必ず直立して取り付けて下さい。
- G3 グリース・モデルがいかなる期間であっても傾いたり逆の位置で操作される可能性がある場合は、従動板を含むモデルをご使用下さい。それ以外の場合には G3 は直立で取り付けて下さい。ポンプへの従動板の設置については、お手持ちのモデル番号を参照してご確認下さい。4 ページの「モデル番号について」を参照し、お手持ちのモデル番号中のこの文字を識別して下さい。
- 三個の固定具（提供）を使用して、G3 を取付を取り付ける表面に固定して下さい。
- 設置によっては、追加の油受け支持ブラケットが必要となります。ブラケット情報については下記の表を参照して下さい。

| 部品番号 | 説明 |
|--------|---------------------------|
| 571159 | 油受けブラケットおよびストラップ |
| 125910 | ポンプのための L- ブラケット |
| 127665 | USP から G- シリーズまでの取付台ブラケット |

システム・コンフィグレーション・ファイル

接地

| | | | | |
|---|---|---|--|--|
|  |  |  | | |
|---|---|---|--|--|

静電気スパークや感電による危険性を抑えるため、装置は必ず接地するようにしてください。電気または静電気のスパークのために、気体が発火または爆発する可能性があります。適切に接地を行わないと、感電する可能性があります。接地することで、配線を通して電流を逃すことができます。

接地線の不適切な設置は電気ショックの危険を招きます。製品の設置は有資格の電気技師によって、すべての州と地域の法令および規制に準じて行われる必要があります。

製品が永久接続されている場合は、

- 資格を持った電気技術者が行わなければなりません。
- 製品を接地された永久配線システムに接続させて下さい。

末端の装置にてファンの取付プラグが必要な場合は、

- 製品の電気仕様についての評価が必要です。
- 認定の3線接地タイプの接続プラグである必要があります。
- プラグは、各自治体の条例に従って適切に取り付けられ、接地が行われたコンセントに接続する必要があります。
- 電源コードとプラグの修理および交換が必要な場合には、接地線をどちらの平刃端子にも接続しないでください。

ヒューズ

| 通知 |
|---|
| <p>フューズ（使用者提供）は全モデルに必要です。器具の破損を防ぐには、</p> <ul style="list-style-type: none"> • フューズの設置無しでは、絶対に G3 ポンプの DC モデルを運転しないで下さい。 • システムの電力投入については、配線に正しい電圧のフューズを設置して下さい。 |

フューズ・キットは Graco にてお求めになれます。次の表はお客様の入力電圧での使用について正しいフューズおよび対応するグラコ・キット番号を識別します。


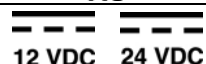
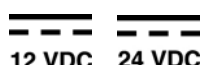

| 入力電圧 | ヒューズ値 | Graco キット番号 |
|--------|-------|-------------|
| 12 VDC | 7.5 A | 571039 |
| 24 VDC | 4 A | 571040 |

過酷な環境でのポンプ使用についての推奨事項

- ポンプには GPC スタイルの電源ケーブルを使用して下さい。
- DIN スタイルの電源あるいは直角の接合コネクタのアラーム・ハーネスを使用する場合は、コネクタが上方向にユニットから出ないように確認して下さい。
- 全ての接点には腐食防止の電気グリースを使用して下さい。

配線および設置図

次の表は、本取扱説明書に提供されているポンプに含まれるケーブルの配線および設置図を識別します。

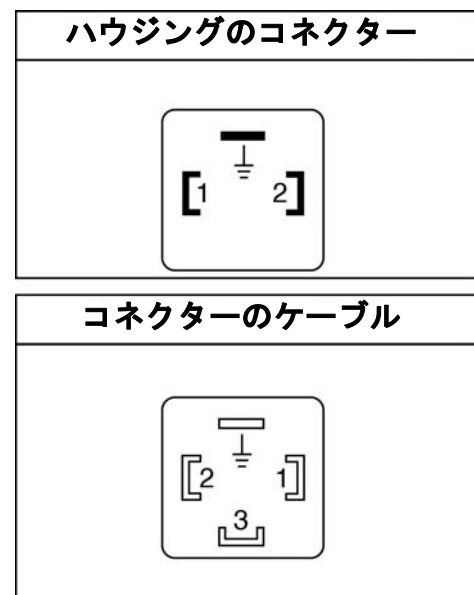
| 図 | 記号 | ページ |
|-----------|---|-----|
| 電源 DIN AC |  | 13 |
| 電源 DIN DC |  | 14 |
| 電源 CPC DC |  | 14 |
| 低レベル出力 |  | 15 |



電力 DIN AC - 15 フィート

ピンおよび関連配線の色 (図 7)

| ピン | ピン名 | 色 |
|----|---------|---------|
| 1 | 線 | 黒 |
| 2 | ニュートラル | 白 |
| 3 | 使用されません | 使用されません |
| | 接地 | 緑 |



ti27630a

図 7

12 VDC 24 VDC 電力 DIN DC - 15 フィート

ピンおよび関連配線の色 (図 8)

| ピン | ピン名 | 色 |
|----|---------|---------|
| 1 | -VDC | 黒 |
| 2 | +VDC | 白 |
| 3 | 使用されません | 使用されません |
| | 使用されません | 緑 |

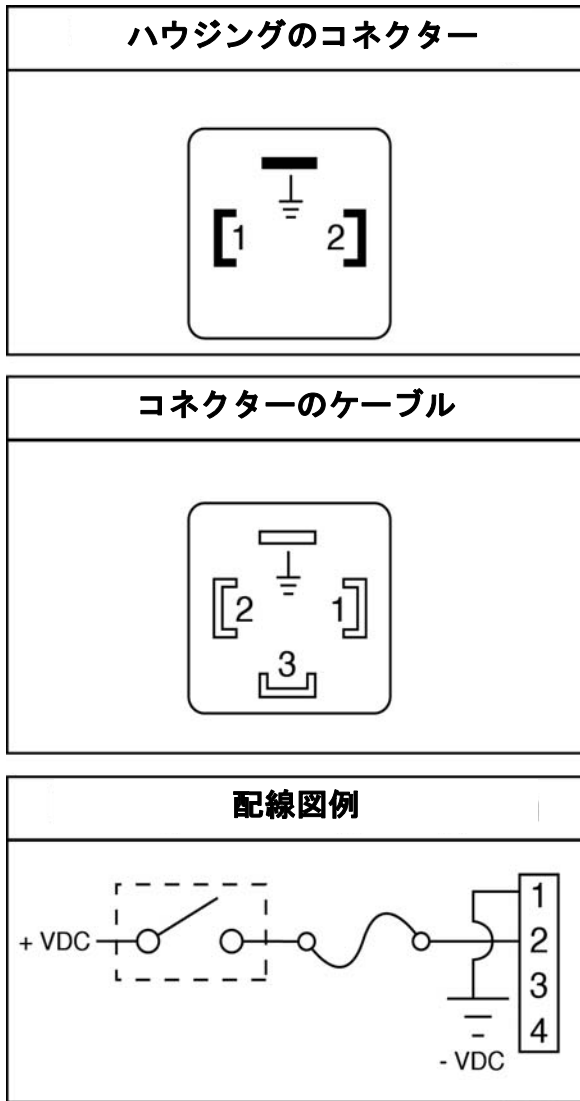


図 8

12 VDC 24 VDC 電力 CPC DC - 15 フィート

ピンおよび関連配線の色 (図 9)

| ピン | ピン名 | 色 |
|----|---------|---------|
| 1 | 使用されません | 使用されません |
| 2 | -VDC | 黒 |
| 3 | +VDC | 白 |
| 4 | 使用されません | 使用されません |
| 5 | 使用されません | 使用されません |
| 6 | 使用されません | 使用されません |
| 7 | 使用されません | 緑 |

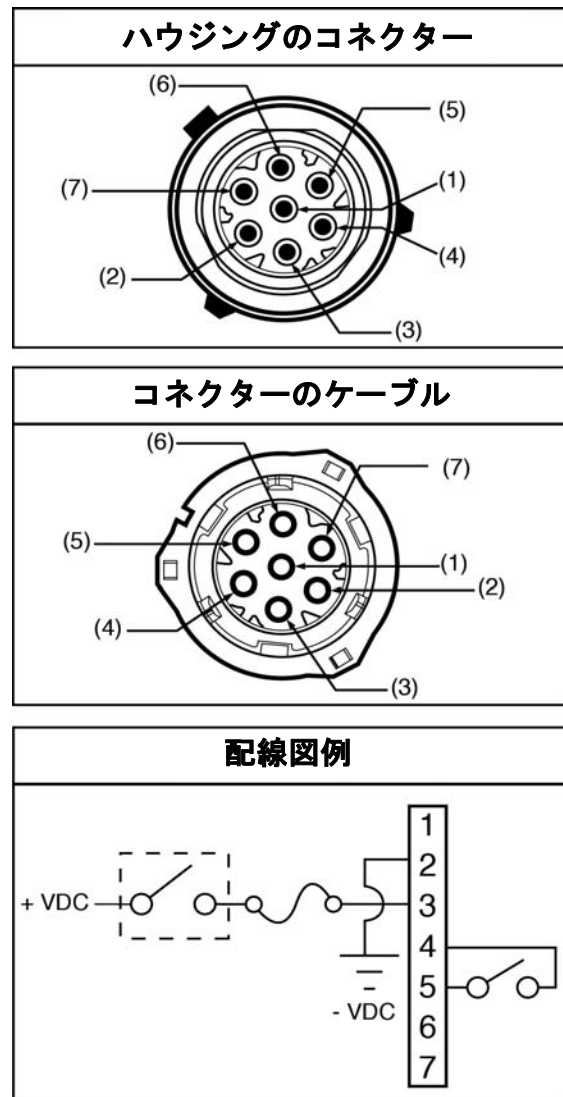


図 9

12 VDC 24 VDC 電源 CPC DC - 低レベル

ピンおよび関連配線の色 (図 10)

| ピン | ピン名 | 色 |
|----|----------|---------|
| 1 | 使用されません | 使用されません |
| 2 | -VDC | 黒 |
| 3 | +VDC | 赤 |
| 4 | LL N. O. | 白 |
| 5 | LL・COM | オレンジ |
| 6 | 使用されません | 使用されません |
| 7 | 使用されません | 緑 |

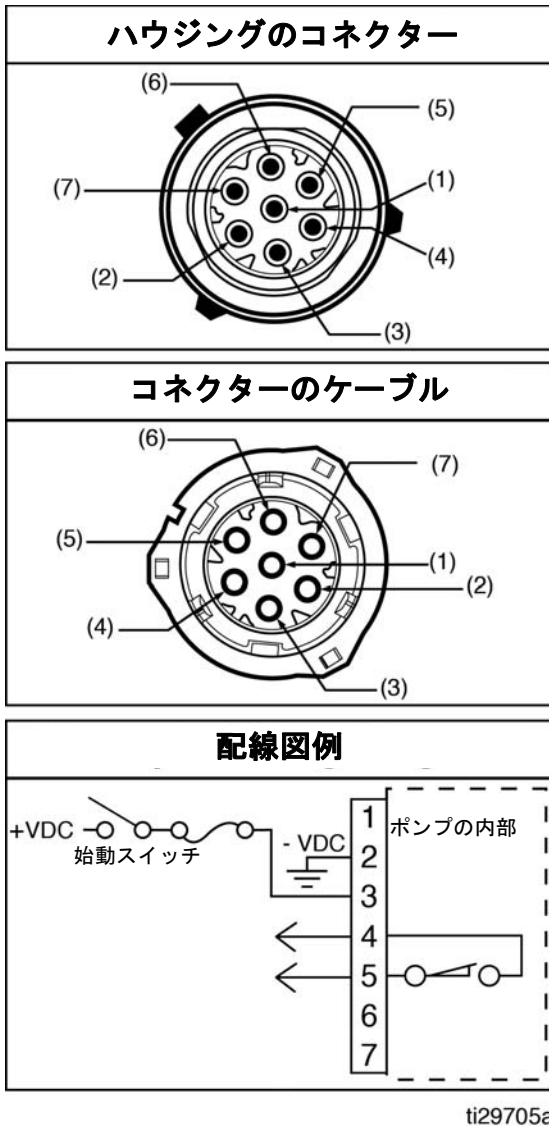


図 10

 低レベル出力

機能の記述は、25 ページの低レベル出力オプションを参照して下さい。技術データ、34 ページを参照して下さい。

ピン (図 11)

| ピン | ピン名 |
|----|----------|
| 1 | 使用されません |
| 2 | 使用されません |
| 3 | LL N. O. |
| 4 | LL・COM |

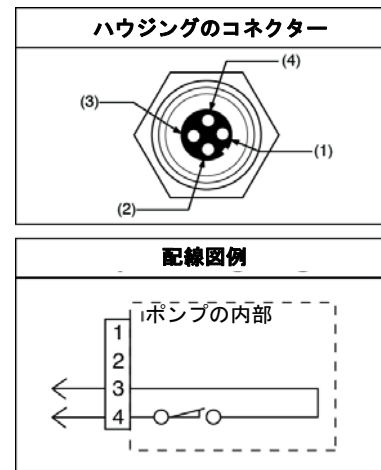


図 11

ピン (図 12)

| ピン | ピン名 |
|----|----------|
| 1 | LL N. O. |
| 2 | 使用されません |
| 3 | LL・COM |
| 4 | 使用されません |

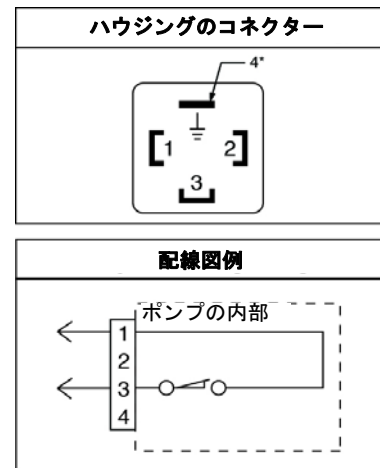


図 12

部品番号 124333: ケーブル・ピン・アウト (M12)

ワイヤの色 (図 13)

| 項目番号 | 色 |
|------|---|
| 1 | 茶 |
| 2 | 白 |
| 3 | 青 |
| 4 | 黒 |

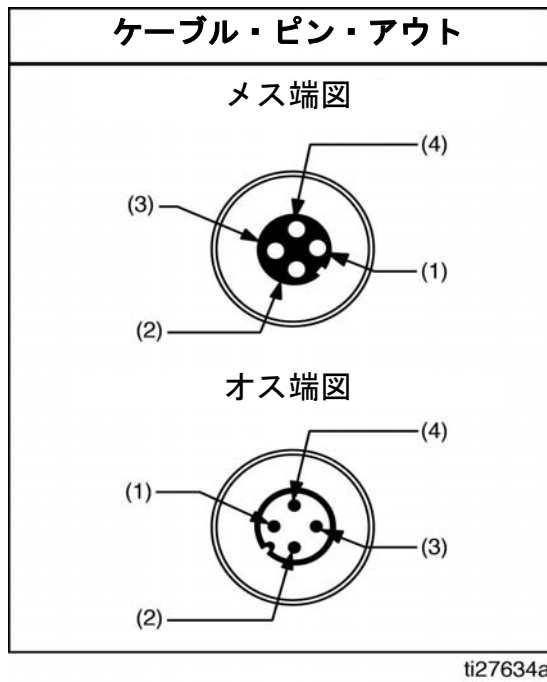


図 13

部品番号 124300: フィールド配線可能ピン・アウト (M12)

ワイヤの色 (図 14)

| 項目番号 | 色 |
|------|---|
| 1 | 茶 |
| 2 | 白 |
| 3 | 青 |
| 4 | 黒 |

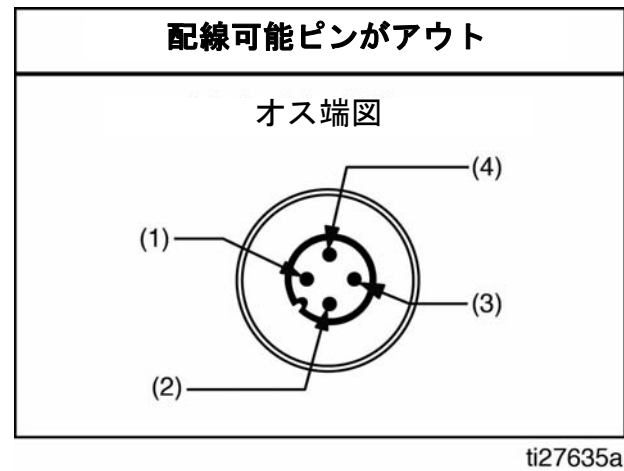


図 14

部品番号 124594:4 ピン・ユーロファスト雄
フィールド配線可能コネクタ（図 15）

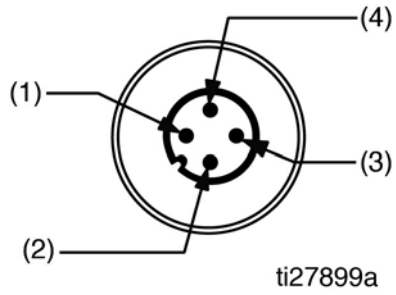


図 15

部品番号 124595:5 ピン・ユーロファスト雄
フィールド配線可能コネクタ（図 16）

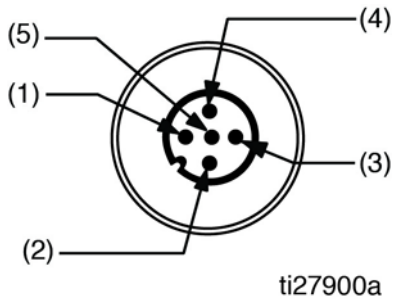


図 16

設定

圧力開放



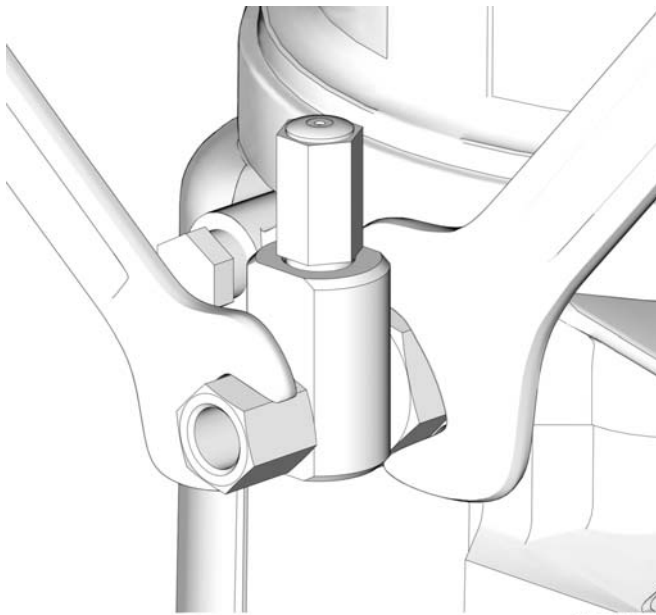
このシンボルが表示されるたびに、圧力開放手順に従ってください。

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
| | | | | |

本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の液体、液体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、ディスペンス停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放に従ってください。

ポンプ・エレメントおよびポンプ・エレメント取り付け金具に二個の反対方向に働くレンチを使用して、取り付け金具が緩み潤滑材と空気が漏れなくなるまで**ゆっくりと取り付け金具のみを緩めて**、システムの**圧力を解放**して下さい。

注意：ポンプ・エレメント取り付け金具を緩める際には、**ポンプ・エレメントは緩めないで**下さい。ポンプ・エレメントを緩めると、出力量が変わります。



ti29082a

図 17

補助取り付け金具への接続



通知

支持のない器具を注入口およびポンプ・エレメントの様な補助取り付け金具に取り付けしないで下さい。これ等の取り付け金具に支持の無い器具を装着すると、ハウジングに修復不可能な損傷を与える可能性があります。

- ポンプ・エレメントもしくは補助取り付け金具に何かを接続する際には必ず二個の反対方向に働くレンチを使用して下さい。それぞれの例については、図 17 を参照してください。
- シーラントを使用してから 50 インチ、ポンド (5.6 N·m) のトルクで締め付けます。
- ポンプ・エレメントがハウジングに接続する際は、50 インチ、ポンド (5.6 N·m) にトルクして下さい。

圧力開放バルブ

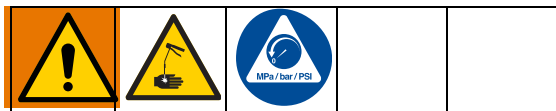


器具の破裂および重篤な傷害を生じうる過圧を防ぐには、システム内の不用意な圧力の上昇を防ぎ、G3 ポンプを破損から守る為の潤滑システムに適切な圧力逃がしバルブを各ポンプ・アウトレットの近くに設置する必要があります。

- システムに設置された構成部品の作業圧力までの定格の圧力開放バルブのみをご使用下さい。技術データについては、30 ページを参照してください
- どの補助取り付け金具の前にも、各ポンプ・アウトレットの近くに圧力逃がしバルブを設置して下さい。

注意：圧力逃がしバルブは Graco よりお買い求めください。部品、32 ページ、をご参照ください。

ポンプ・アウトレット量の設定



注意：

- ポンプ容量を調節する前に、次の 18 ページの **圧力開放** の手順に従って下さい。
 - 出力量の制御は、グラコ提供のスペーサーのみを使用して下さい。
 - ディスペンスされる液体量の調節に、ポンプの運転後にはこのアウトレット量設定を繰り返しが必要となる可能性があります。
- レンチを使用してポンプ・エレメント反時計回りに回転させ緩めます。ポンプ・エレメントの全体を取り外さないで下さい。スペーサーを滑りこませて装着、取り外す為に充分な分量のみポンプ・エレメントを下げて下さい（図 18）。

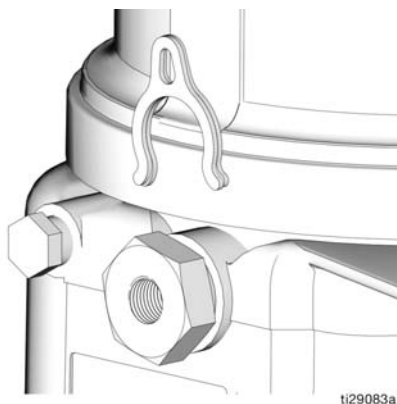


図 18

- 必要に応じて、スペーサーの取り外しおよび挿入を行い、必要なポンプの出力量を得て下さい。取り外しを容易にする為に工具が必要になる場合があります。

ポンプ量の制御は、スペーサー無し (0)、スペーサー 1 もしくは 2 により設定されます（図 18）。

出力量の調節には 2 個以上のスペーサーは使用しないで下さい。

| スペーサ無し | 出力量 / 分 | |
|--------|---------|-------|
| | 立法インチ | 立法センチ |
| 2 | 0.12 | 2 |
| 1 | 0.18 | 3 |
| 0 | 0.25 | 4 |

- ポンプ・エレメントの取り付け金具を締める。50 インチ・ポンド (5.6 N·m) のトルクで締めます。
- ディスペンス量は、潤滑材の温度や下流の接続からの逆圧等の外部的条件に依存する可能性があります。
 - 出力量の制御は、これ等の量調節とポンプの ON 時間の設定の組み合わせで行います。
 - 必要に応じての所望の潤滑材のディスペンスの調節は、これ等の量調節方法から始めて下さい。

グリースの投入

G3 の最高の性能を確立するには、

- 塗布、自動投与および器具の運転温度について適切な NLGI #000 - #2 グリースのみを使用して下さい。詳細については、機械および潤滑材の製造者にご相談下さい。
- 油受けへの充填には手動のポンプ、空気圧ポンプ、電動移行ポンプが使用可能です。
- 過充填しないでください。
- 油受けを取付つけないで G3 を運転しないで下さい。

通知

- 油受けの充填前には必ず取り付け金具 (D) (図 19) を清潔な乾いた布で拭いて下さい。埃および / あるいはゴミによりポンプおよび / あるいは潤滑システムが破損する可能性があります。
- 空気圧あるいは電気移行ポンプを使用して油受けを充填する場合には、油受けに圧力がかかって破損させないように注意して下さい。

従動板無しのモデル、

1. ホースを注入口マニホールドに接続します (図 19)。

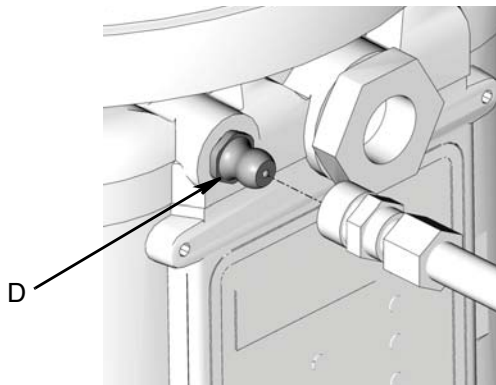


図 19

2. より高い粘度の液体については、ポンプを始動して充填中に攪拌パドルを回転させてグリース内のエアポケットの発生を防ぎます。稼働時間は 30 分を超えないようにして下さい。

外部コントローラーを使用するモデルでは、お持ちのコントローラーの仕様によりポンプの運転を始めて下さい。

3. 油受けに NLGI グリースを充填して下さい。

注意：油受けの後ろに位置する換気口は過充填口 / 表示器として使用しないで下さい。

4. ホースを取り外します。

従動板のあるモデル、

1. ホースを注入口マニホールドに接続します (図 19)。
2. より高い粘度の液体については、ポンプを始動して充填中に攪拌パドルを回転させてグリース内のエアポケットの発生を防ぎます。稼働時間は 30 分を超えないようにして下さい。

外部コントローラーを使用するモデルでは、お持ちのコントローラーの仕様によりポンプの運転を始めて下さい。

3. 従動板のシールが換気穴 (図 20) に至るまで油受けにグリースを充填して、空気の大部分が油受けから出できるようにします。

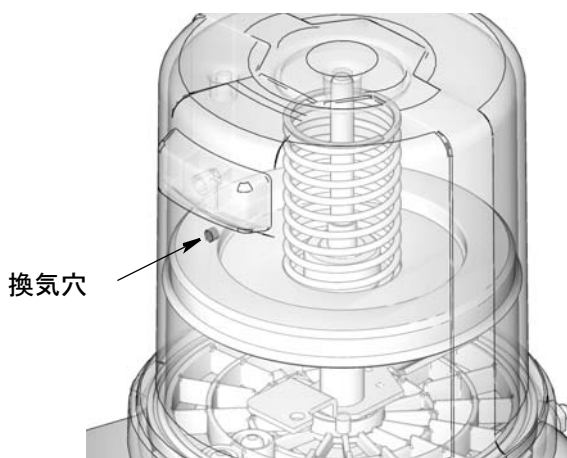


図 20

注意：油受けの後ろに位置する換気口は過充填口 / 表示器として使用しないで下さい。

4. ホースを取り外します。

グリースの変更

グリースの変更の際は、必ず互換性のある液体とグリースを使用して下さい。

5. ポンプ (F) の充填のためにエア供給 (H) をオフにします。
6. 以下のリモート充填ステーション圧力解放手順を使用し、リモート充填ステーションポンプ圧力を解放して下さい。

自動充填遮断

グリースの投入

G3 の最高の性能を確立するには、

- 塗布、自動投与および器具の運転温度について適切な NLGI #000 - #2 グリースのみを使用して下さい。詳細については、機械および潤滑材の製造者にご相談下さい。
- 過充填しないでください。
- 油受けを取付けないで G3 を運転しないで下さい。

通知

空気圧あるいは電気移行ポンプを使用して油受けを充填する場合には、油受けに圧力がかかって破損させないように注意して下さい。

グリースの変更

グリースの変更の際は、必ず互換性のある液体とグリースを使用して下さい。

自動潤滑システムでは、G3 油受けの充填に自動充填遮断を使用します。流体が油受けに追加されると、プレートバルブが油受けの上に押しあげられます。次にプレートバルブがバルブピンを押し上げて入口流体路を閉鎖します。

入口流体路が閉鎖されると、充填ラインに圧力がかかり充填ポンプが過圧された失速状態になります。

注意：過充填を防ぐために、操作者は油受けに充填中はシステムを監視して下さい。



油受けが満杯の場合である場合にリモート充填ステーションが失速（空打ち）し、充填ステーションポンプの供給システム圧力の最大出力圧力を上昇させます。加圧された流体による器具の破損および、皮膚の貫通や流体の飛び跳ねによる重篤な怪我を防ぐために、必ずリモート充填ステーションポンプは最高出力圧力が 5100 psi (35.1 MPa, 351.6 bar) のものを使用し、供給ホースは 5100 psi (35.1 MPa, 351.6 bar) の圧力定格のものを使用して下さい。



部品の破裂の危険性

システム内にあるコンポーネントそれぞれの最大使用圧力は同じでない場合があります。システムの中の構成部品についても過圧の危険性を減らすために、各構成部品の最大作業圧力をご確認下さい。システム内で定格が最も低い部品の、最高使用圧力を**絶対**に超えないようにして下さい。構成部品のいずれも過圧されると、破裂、発火、爆発、器物の破損および重篤な怪我につながります。

リモートポンプへのエア圧を制御し、流体ラインの構成部品またはアクセサリが過圧されないようにします。

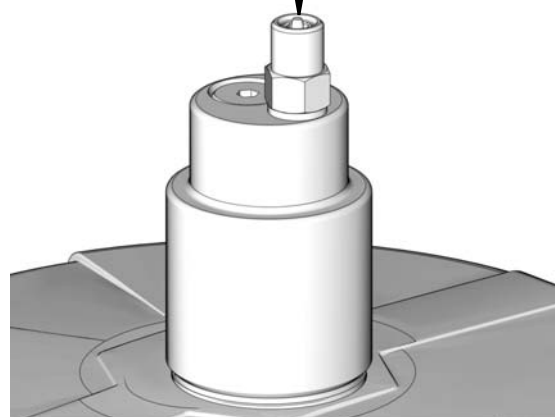
リモート充填マニホールドによるリモート充填

以下の説明書に表示されている参照文字は、8 ページにある代表的な据付方法の図を参照しています。

充填バルブを使用して、充填ラインの圧力を解放し自動充填遮断をリセットします。充填バルブ取扱説明書 333393 を参照のこと。Graco 充填バルブ、部品番号 77X542 i が提供されています。最寄りの Graco 販売店にご連絡下さい：

1. 圧力開放ノブ (T) を引き出し、充填マニホールド (N) と自動充填遮断バルブ (B) 間のライン圧が解放されるまで引き続けます。
2. 自動充填遮断 (B) ピンが下がっており、リセットを示していることを確認します (図 21)。

ピン下がっている

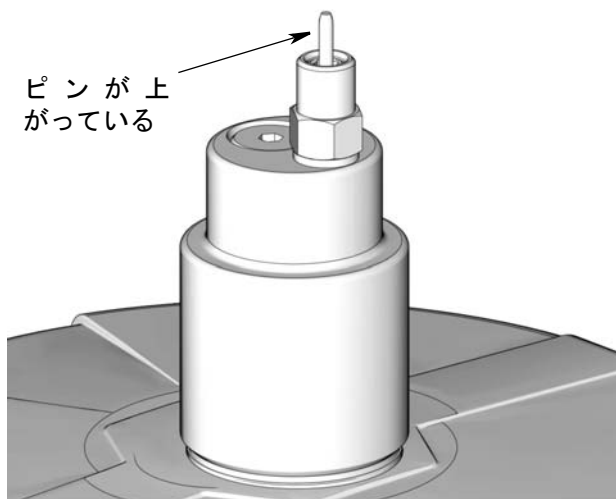


ti28218a

図 21

3. 充填カプラー (M) から黄色いダストカバーを取り外します。
4. リモート充填ステーションポンプ (F) と「I」と印された充填カプラーポート間に供給ホース (J) を接続して下さい。
5. リモート充填ステーションポンプ (F) を始動させて下さい。
6. G3 油受け (D) が充填されると：
 - リモート充填ステーションポンプ (F) は失速（空打ち）し、
 - 図 22 に示されるように自動充填遮断オフ (B) ピンが飛び出す、
 - 圧力ゲージ (R) は、ポンプの設定圧力まで上昇します。

注意：ポンプが失速（空打ち）しない場合は、システムに漏れがあります。



ti28219c

図 22

7. リモート充填ステーションポンプ (F) をオフにして下さい。
8. 充填マニホールド (N) と自動充填遮断バルブ (B) およびリモート充填ステーションポンプ (F) と充填マニホールド (N) の圧力が解放されるまで、圧力解放ノブ (T) を引き続けて下さい。

注意：システム設計や設置により、換気に要する時間は異なります。一部の設置例では、圧力の解放を確実にするために手順 8 の繰り返しが必要となる場合があります。

9. 充填カプラー (M) にて供給ホース (J) を外します。
10. 充填カプラー (M) 上の黄色いダストカバーを戻します。

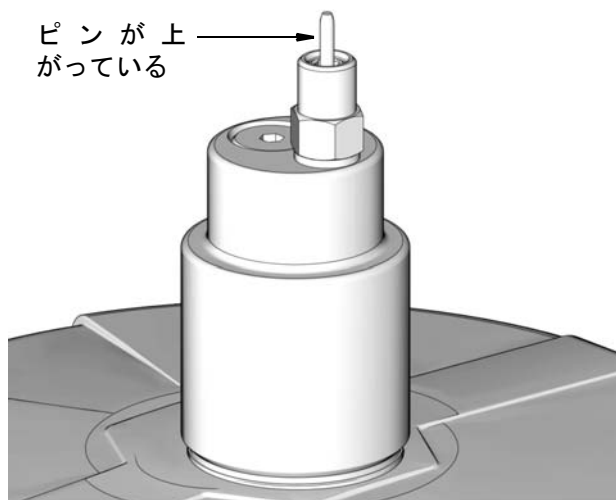
リモート充填マニホールド無しのリモート充填

以下の説明書に表示されている参照文字は、8 ページにある代表的な据付方法の図を参照しています。

1. 供給ホース圧力解放バルブ (Y) とオーバーフロー容器 (W)（圧力解放中にドレーンされる余分な流体を収集）は**必ず**リモート充填ステーションポンプ (F) および自動充填遮断器 (B) 間のアクセスの良い位置に設置して下さい。この圧力解放バルブを使用して充填ライン内の圧力の解放と自動充填遮断のリセットを行います。9 ページからの一般的な設置を参照して下さい。

圧力解放キット :247902 は Graco が提供しています。このキットについての追加的な情報については、販売業者あるいは Graco カスタマーサービスにご連絡ください。

2. クイック接続 (V) に供給ホース (J) を接続して下さい。
3. リモートステーションポンプ (F) をオンにし、充填バルブの指標ピンが図 23 に示されるようになるまで G3 油受け (D) に充填して下さい。充填ポンプ (F) 内の圧力が上昇しポンプが失速します。



ti28219e

図 23

4. ポンプ (F) へのエア供給 (H) をオフにして下さい。
5. 次のリモート充填ステーション圧力解放手順に従って、リモート充填ステーションポンプの圧力を解放して下さい。

リモート充填ステーション圧力解放

以下の説明書に表示されている参照文字は、8 ページにある代表的な設置図に参照されます。



次の圧力解放手順は自動充填遮断バルブに使用され、リモート充填ステーションおよび潤滑油供給ライン圧力を解放します。



本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の液体、液体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、ディスペンス停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放に従ってください。

- a. 再充填ポンプ (F) と自動充填遮断 (B) 間の圧力解放は、ボールバルブ (bv) を開いて行って下さい (図 24)。圧力が解放され余剰の流体はドレンチューブ (L) から流れ出し潤滑剤オーバーフロー容器 (W) に入ります。

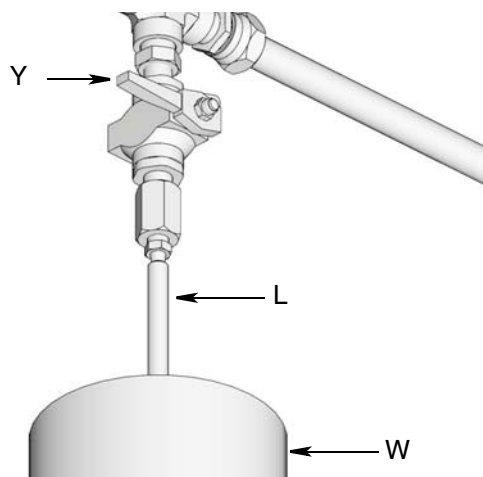


図 24:

- b. 全ての圧力が解放された際に、供給圧力解放バルブ (Y) を閉めて下さい。
6. 供給ホース (J) をクイック接続 (V) から外して下さい。

オイル・ユニットの充填

- 塗布、自動ディスペンスおよび器具の運転温度について適切なオイルのみを使用して下さい。詳細については、機械および潤滑材の製造者にご相談下さい。
- 油受けへの充填には手動のポンプ、空気圧ポンプ、電動移行ポンプが使用可能です。
- 過充填しないでください。(図 25)
- 油受けを取付つけないで G3 を運転しないで下さい。
- 少なくとも粘度が 40 cSt. のオイルのみご使用下さい。

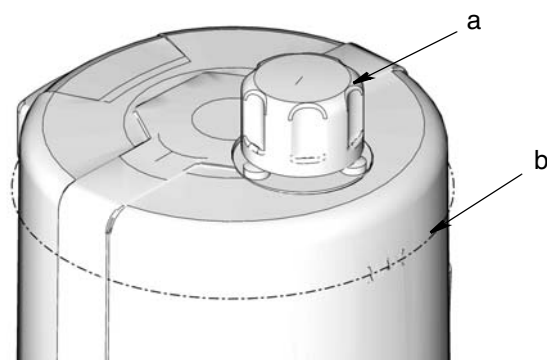


図 25

1. 充填キャップ (a) を取り外します。
2. 最大充填線 (b) までオイルを油受けに注ぎます。
3. 充填キャップを戻します。手でしっかりと締めます。

プライミング

注意：ポンプへの潤滑材の充填毎にポンプをプライムする必要はありません。

ポンプの初回使用と空運転がされた場合のみにプライムして下さい。

1. ポンプ・エレメントの取り付け金具を締める (図 26)。

注意：ポンプ・エレメント取り付け金具を緩める際には、**ポンプ・エレメント**は緩めないで下さい。ポンプ・エレメントを緩めると、出力量が変わります。

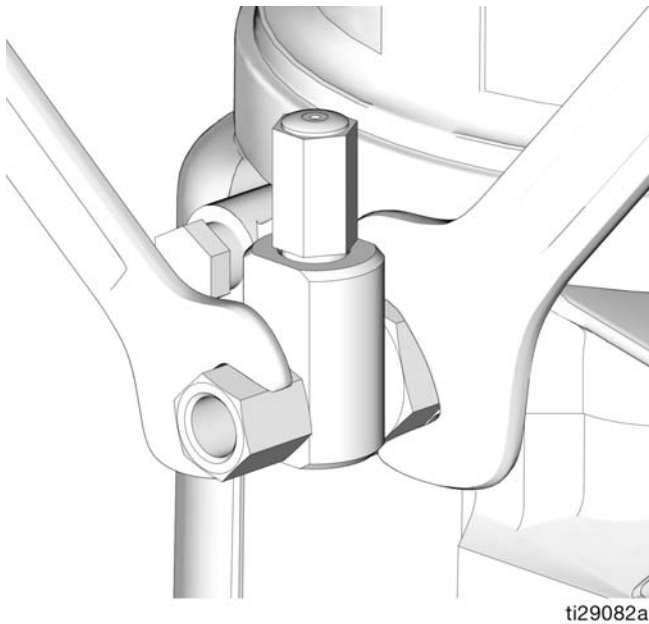


図 26

2. エレメント取り付け金具からエアの無い潤滑材が排出されるまでのみポンプの運転を行って下さい (図 27)。

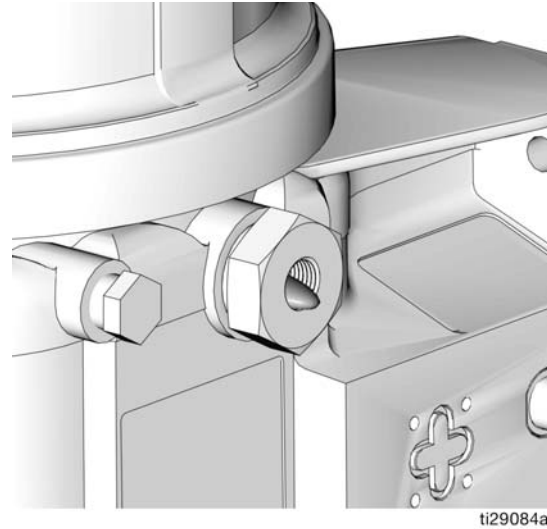


図 27

3. 反対方向に働く二本のレンチを使用してポンプ・エレメントの取り付け金具を締めて下さい (図 26)。

ポンプの運転

G3 ポンプはユーザー調達的外部電源およびコントローラーを使用して制御可能です。

必要とされるポンプの接地線やフューズの正しい位置については、8 ページからの一般設置図を参照して下さい。

注意：

- 外部の電源およびコントローラーを使用する場合には、ポンプ ON（運転）時間は 30 分以上には設定しないで下さい。
- ほとんどの場合は、ポンプ OFF（休止）時間はポンプ ON（運転）時間よりも二倍にして下さい。その他の ON / OFF 時間が必要な場合には、グラコのカスタマー・サービスにご相談下さい。

低レベル出力オプション

コントローラー無しの一部の G3 ポンプには、例レベル出力オプションがあります。このオプションは「G」のコード位置の M12 コネクター、あるいは「K」のコード位置の DIN コネクターにコンフィグレーション可能です。（4 ページの「モデル番号について」を参照）低レベル信号はピン 3 および 4 にて監視されます。ピン 3 および 4 の位置および配線の情報については、15 ページの低レベル出力図を参照。

注意：コントローラーがピン 3 および 4 の一時的な閉鎖を検知すると、例レベル警告が誘発されます。

グリースポンプ

グリース・レベルが低警告レベルに達すると、ピン 3 および 4 は一時的に閉鎖し（パドルの回転毎に一回）、コントローラーに液体の低レベル到達の信号をコントローラーに送信します。

低レベル条件の確定には、一分間以内に 3 以上の低レベル誘発の検知が必要です。

低グリース・レベルに反応した典型的な低レベル出力反応の図は 図 28 参照。

グリース・モデルにおける低グリース・レベルに反応した典型的な低レベル出力反応

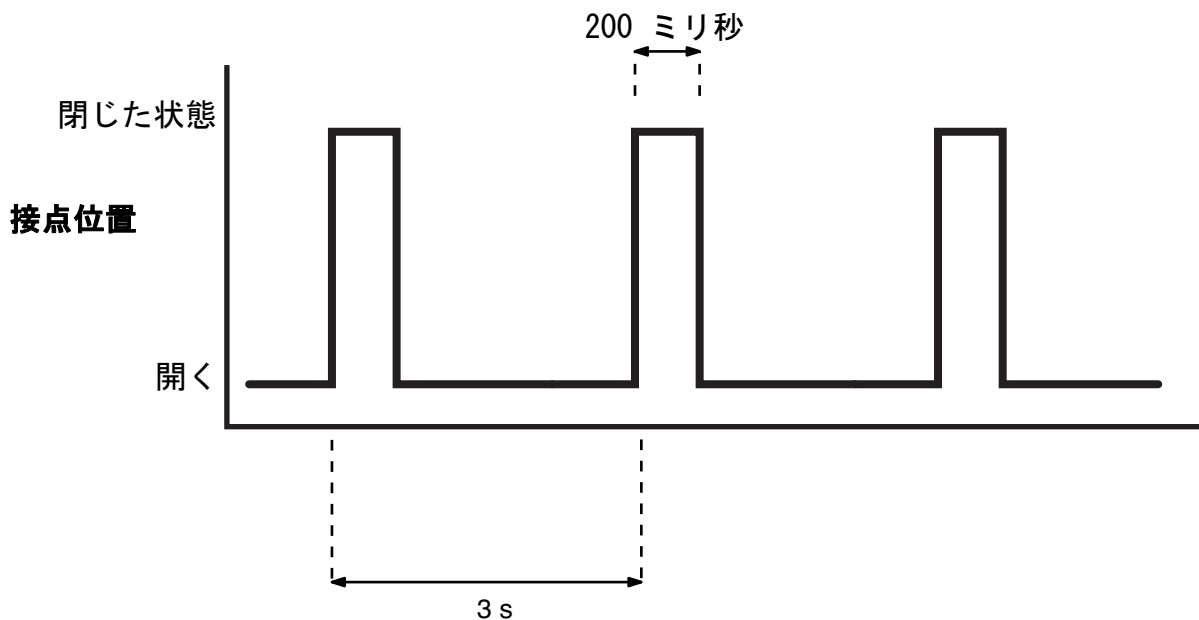


図 28

オイル・ポンプ

グリース・レベルが低警告レベルに達すると、ピン 3 および 4 は閉鎖し、コントローラーに液体の低レベル到達の信号を送信します。

低レベル条件の確定には、連続した 10 秒以上の低レベル誘発の検知が必要です。

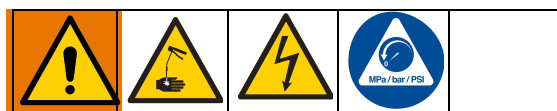
低オイル・レベルに反応した典型的な低レベル出力の図は、図 29 参照。

オイル・モデルにおける液体の低レベルに反応した典型的な低レベル出力



図 29

トラブルシューティング

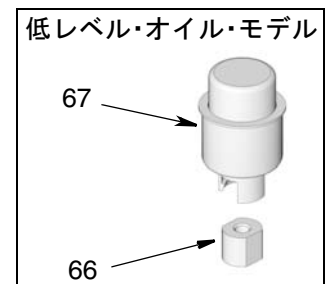
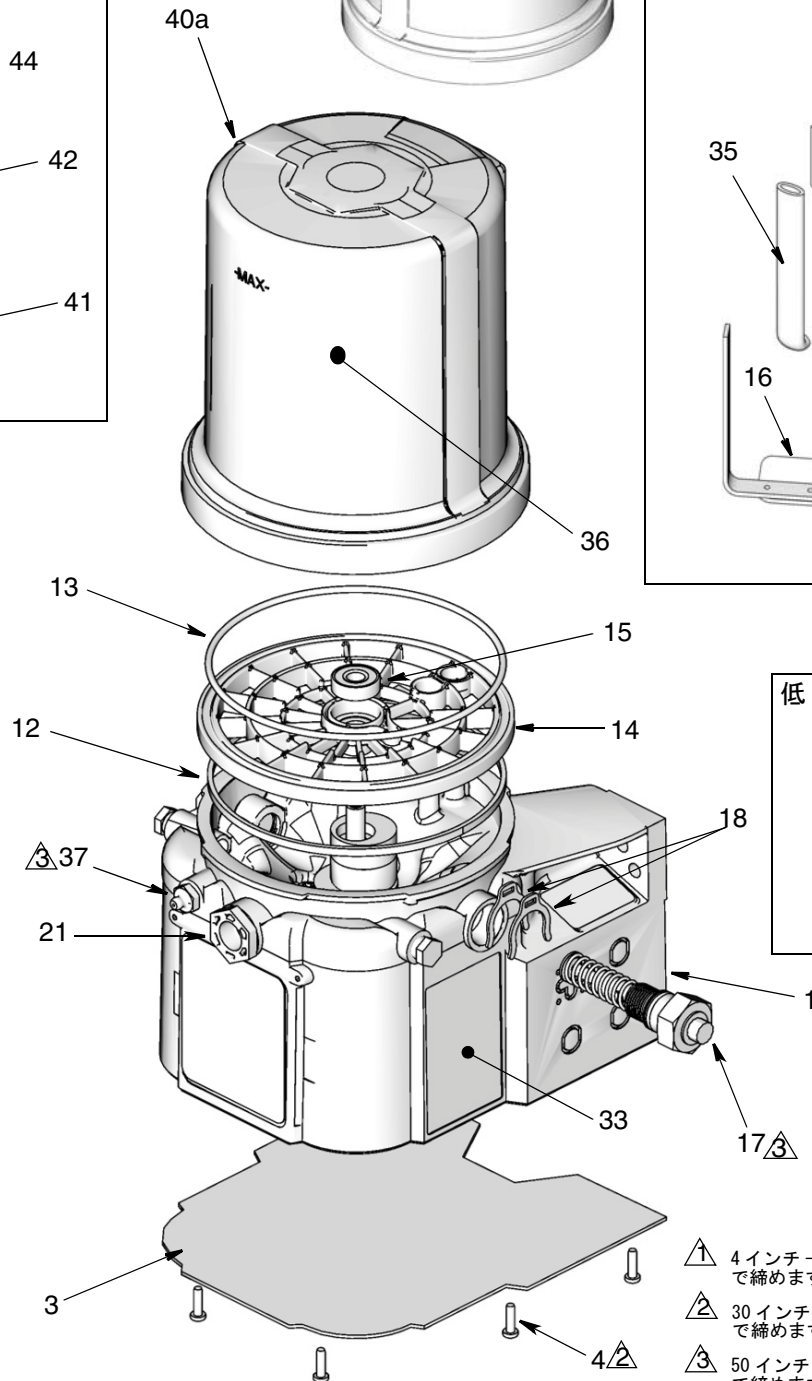
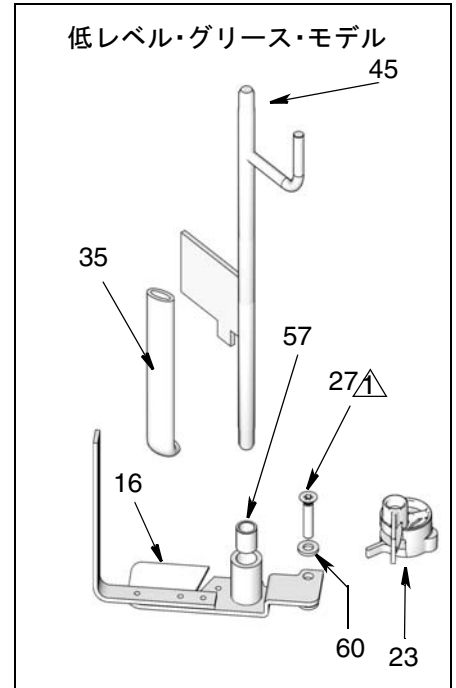
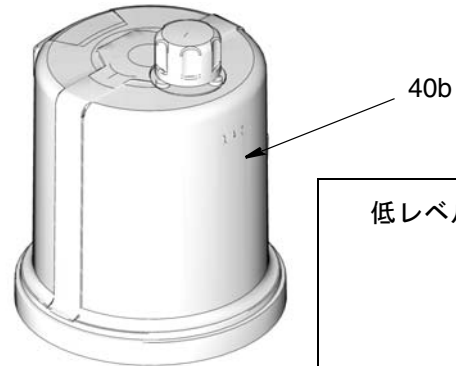
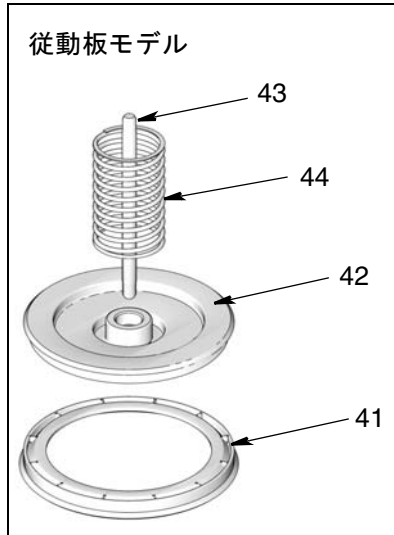


| 問題 | 原因 | 解決法 |
|---|---|--|
| ユニットの電源が入らない | 誤った / 緩い配線 | 7 ページの設置についてを参照してください。 |
| ユニットの電源がオンにならない (DC モデルのみ) | 内部の構成部品の故障による外部 フューズの落ち | グラコ・カスタマー・サービスへご 連絡ください。 |
| | 寒冷気候において非寒冷気候用潤滑 材のポンプによる外部フューズの落 ち -13° F (-25° C) | 潤滑材を環境条件や適用に定格のポン プ可能な潤滑材に交換して下さい。 ヒューズを交換して下さい。 |
| ユニットの電源がオンにならない (AC モデルのみ) | 電源供給故障による内部電源フュー ズの落ち | グラコ・カスタマー・サービスへご 連絡ください。 |
| 潤滑材が油受けの下部に配置された シールを超えて漏れる | 油受けの保持タブが割れるか破損し ている | 油受けを交換します。 |
| | 油受けが充填中に加圧されている | 換気孔に栓がされていない事を確認 する。 問題が続く場合は、Graco 顧客サー ビス、最寄りの Graco 販売店にお問 い合わせになって下さい。 |
| ON サイクル中にユニットはポンプを 行わないが、外部のコントローラー は機能する | モーターの障害 | ユニットを交換します。 |
| 従動板が下に行かない | 従動板と潤滑材の間で油受けに空気 が閉じ込められている | 19 ページのグリース投入についてに 従ってグリースを追加して下さい。 空気のパージを確認して下さい。 |
| ポンプが最高のポンプ設定量でのポン プが開始するまでには数分かかる (ストローク調節スペーサーの設置) | 寒冷気候 -13° F (-25° C) において 非寒冷気候用潤滑材をポンプ | 1 ストロークの追加 ストローク当 たりのポンプ量の差に合うようにス ペーサーを調節して潤滑サイクル時 間を調節します。 |
| センサーのフィードバックの無いイン ジェクター・システムで、ユニッ トが正しく換気しない | 換気弁の時間をコンフィグヤーが必 要 | 外部の換気弁の制御時間を調節して 下さい。 |
| 配線および器具の設置後にポンプが 動作しない | ポンプの配線が逆です | ポンプの配線をやり直して下さい。 13 ページの配線および設置図を参照 して下さい。 |

保守

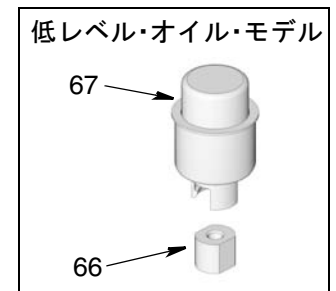
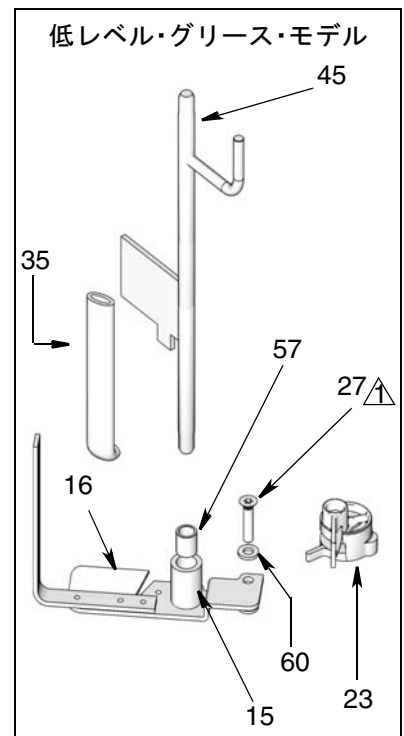
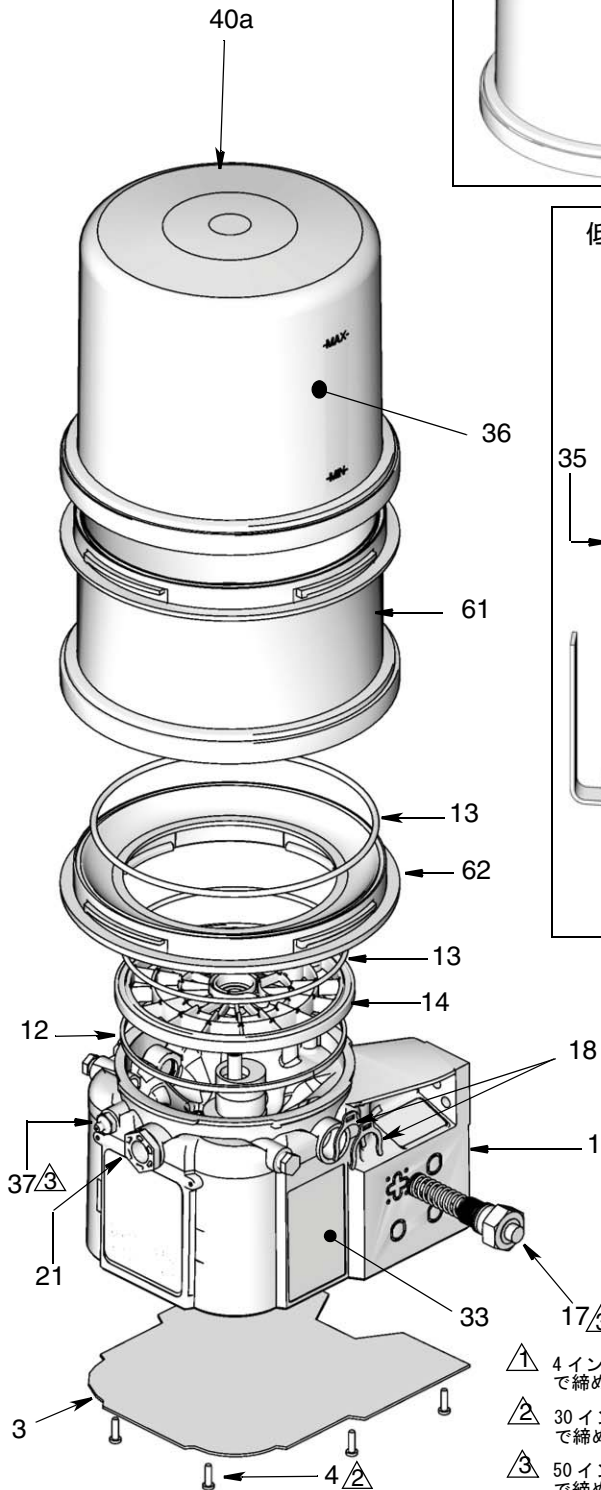
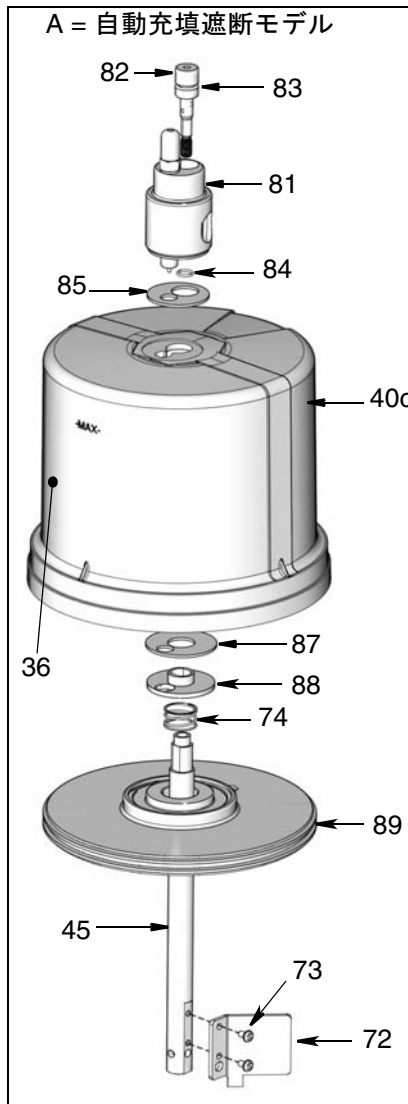
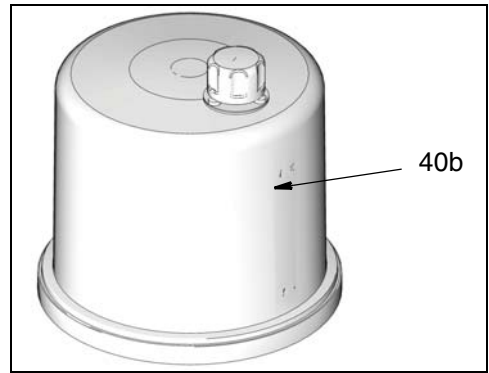
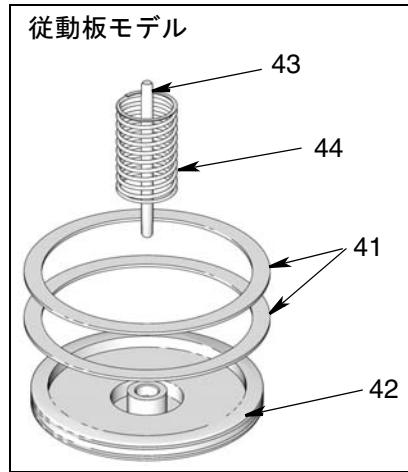
| 周波数 | 構成部品 | 必要な保守 |
|----------|-------------------|---|
| 毎日および充填時 | 取り付け具の塗りつぶし | 全ての取り付け金具は汚れのない乾いた布を使用して清掃して下さい。埃および / あるいはゴミによりポンプおよび / あるいは潤滑システムが破損する可能性があります。 |
| 毎日 | G3 ポンプ・ユニットおよび油受け | ポンプ・ユニットおよび油受けを汚れのない乾いた布汚れのない乾いた布で清掃して下さい。 |
| 毎月行う保守作業 | 外部配線ハーネス | 外部の配線ハーネスの固定を確認して下さい。 |

部品 - 2 リットル・モデル



- ⚠ 4 インチ・ポンド (0.45 N·m) のトルクで締めます。
- ⚠ 30 インチ・ポンド (3.4 N·m) のトルクで締めます。
- ⚠ 50 インチ・ポンド (5.6 N·m) のトルクで締めます。

部品 - 4 リットルとより大きなモデル



- △ 4 インチ・ポンド (0.45 N·m) のトルクで締めます。
- △ 30 インチ・ポンド (3.4 N·m) のトルクで締めます。
- △ 50 インチ・ポンド (5.6 N·m) のトルクで締めます。

部品

| 参照 | 部品 | 説明 | 個数 |
|-----|--------|--|----|
| 1 | | ベース、三ポンプハウジング | 1 |
| 3 | 278142 | カバー、下部、シール付き | 1 |
| 4 | 115477 | ネジ、機械、トルックスパンヘッド | 9 |
| 12 | 127079 | 四角リング、キット 571042、571069、571179 に含まれる | 1 |
| 13 | 124396 | 0 リング、258、キット 571042、571044、571045、571069、571179 に含まれる | 2 |
| 14 | | プレート、ライサー | 1 |
| 15 | | 軸受、ボール | 1 |
| 16 | | パドル、混合用、従動プレート無しの 2 リットルモデル、キット 571044 に含まれる、 | 1 |
| | | パドル、混合用、従動プレート無しの 4 リットル以上のモデル | 1 |
| | | パドル、混合用、従動プレート付きの 2 リットルモデル、キット 571045 に含まれる | 1 |
| | | パドル、混合用、従動プレート付きの 4 リットル以上のモデル | 1 |
| 17 | | ポンプ、エレメント、PUMP、キット 571041 に含まれる | 1 |
| 18 | 16F368 | スペーサー、ストローク調整、キット 571041 に含まれる | 2 |
| 21 | 278296 | プラグ、ポンプ、3/4-16 | 2 |
| 23❖ | 278136 | パドル、低レベル | 1 |
| 27 | 123025 | ネジ、M6 | 1 |
| 33▲ | 16A579 | ラベル、安全 | 1 |
| 35 | | ワイパー、混合用、従動プレート無しのモデル、キット 571044 に含まれる | 1 |
| | | ワイパー、混合用、従動プレート無しのモデル、キット 571045 に含まれる | 1 |
| 36 | | ラベル、ブランド | 1 |
| 37 | 123741 | 取り付け金具、ザーク、グリース、オイルモデルには含まれない | 1 |
| 40a | 24E984 | 油受け、2 リットル、グリース、キット 571042、571069 に含まれる | 1 |
| 40b | 16G021 | 油受け、2 リットル、オイル、キット 571179 に含まれる | 1 |

| 参照 | 部品 | 説明 | 個数 |
|-----|--------|----------------------------------|----|
| 40a | 24B702 | 油受け、4 リットル、グリース、キット 571183 に含まれる | 1 |
| 40b | 16G020 | 油受け、4 リットル、オイル、キット 571182 に含まれる | 1 |
| 40c | 17F484 | 油受け、4 リットル、オイル、G3 AFSO | 1 |
| 41 | 278139 | シール、従動プレート、2 リットルモデル | 1 |
| | 16F472 | シール、従動プレート、4 リットルモデル | 2 |
| 42 | | プレート、従動 | 1 |
| 43 | | プラグ、従動プレート | 1 |
| 44 | | スプリング、圧縮 | 1 |
| 45† | 24D838 | バッフル、低レベル、2 リットル | 1 |
| | 24E246 | バッフル、低レベル、4 リットル | 1 |
| | 24F836 | バッフル、低レベル、8 リットル | 1 |
| | 24F923 | バッフル、低レベル、12 リットル | 1 |
| | 24F924 | バッフル、低レベル、16 リットル | 1 |
| | 24F836 | バッフル、低レベル、8 リットル、AFSO | 1 |
| 57 | 117156 | ベアリング、スリーブ | 1 |
| 58▲ | 196548 | ラベル | 1 |
| 60 | 16D984 | ワッシャ、低レベルモデル | 2 |
| 61 | 278135 | 油受け、中セクション（量については、下記のサイズ/モデル参照） | |
| | | 8 リットル・モデル | 1 |
| | | 12 リットル・モデル | 2 |
| | | 16 リットル・モデル | 3 |
| 62 | 278134 | アダプター、油受け、4 リットル以上のモデル | 1 |
| 66 | | ナット、オイル | 1 |
| 67 | 24N806 | フロート、オイルモデル | 1 |
| 72 | | プレート、バッフル、低レベル | 1 |
| 73 | | ネジ、マシン | 2 |

| 参照 | 部品 | 説明 | 個数 |
|-----|--------|---|----|
| 74 | | スプリング、プレート、バルブ、リセット | 1 |
| 81 | | バルブ、AFSO | 1 |
| 82 | | ボルト、取付台 | 1 |
| 83 | | パッキン、Oリング | 1 |
| 84 | | パッキン、Oリング | 1 |
| 85 | | シール、上部、油受け | 1 |
| 87 | | シール、下部、油受け | 1 |
| 88 | | スペーサ、シール、ベース | 1 |
| 89 | | プレート、バルブ | 1 |
| 200 | 127783 | ケーブル、15 フィート (4.5 m)、SOOW w/7pos、3 ピン、90 度 (14 ページの配線図参照) | 1 |
| | 16U790 | ケーブル、DIN、フライングリードへ (配線図、13 ページ) | 1 |
| 201 | 124300 | ケーブル、M12、15 フィート、4 ワイヤ、フライングリードへのストレート雄 (16 ページの配線図参照) | 1 |
| | 124333 | ケーブル、M12、15 フィート、4 ワイヤ、雌に対するストレート雄 (16 ページの配線図参照) | 1 |
| 202 | 124301 | コネクタ、Eurofast、雌、ストレート、4 ピン | 1 |
| | 124594 | コネクタ、Eurofast、4 ピン (17 ページの配線図参照) | 1 |
| | 124595 | コネクタ、Eurofast、5 ピン (17 ページの配線図参照) | 1 |

▲ 交換用の危険性と警告のラベル、タグ、カードは無料で入手できます。

❖ 項番 27、部品番号 123025 および 項番 60、部品番号 16D984 もご注文下さい

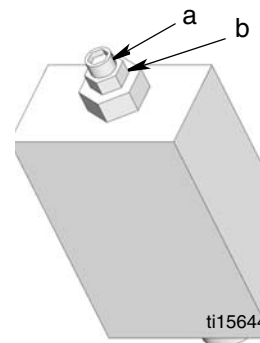
† この部品をご注文の際は、項番 57、部品番号 117156 もご注文下さい

圧力開放バルブ

圧力逃がしバルブ 16C807 に関する重要な情報。

◆ 圧力逃がしバルブ 16C807 は G3 ポンプにのみ使用可能です。これはその他の製品との使用は意図してません。

圧力逃がしバルブは、圧力開放点を設定するために圧力調節ネジ (a) を使用します。通常の運転中に圧力を逃がす手段ではなく、システムに不用意な圧力の上昇があった場合の保護手段として意図されています。この圧力逃がしバルブは、日々の通常サイクル運転における圧力の逃がし手段としては使用しないで下さい。



a = 調節ネジ
b = ロックナット

圧力調節ネジは定期的な調節を要します。バルブの設定 / 調節後は (設定点の判明後) バルブが底部に達しておらず、少なくとも調節が 1/2 回転分残っている事の確認が重要です。これは、ネジ (a) を 1/2 回転後にもう一度ネジ戻して決定します。

注意：圧力調整ネジ (a) を時計方向に回し、圧力を上げます。

| 部品 | 説明 | 個数 |
|---------|--|----|
| 16C807◆ | バルブ、圧力解放、500-3500 psi (3.44 MPa, 34.4 bar - 24.1 MPa, 241 bar)、設定圧力 3000 psi ± 10% (20.68 MPa, 206.8 bar ± 10%) キット 571028 に含まれる | 1 |
| 563156 | バルブ、圧力解放、750 psi (5.17 MPa, 51.71 bar) | 1 |
| 563157 | バルブ、圧力解放、1000 psi (6.89 MPa, 68.95 bar) | 1 |
| 563158 | バルブ、圧力解放、1500 psi (10.34 MPa, 103.42 bar) | 1 |
| 563159 | バルブ、圧力解放、2000 psi (13.78 MPa, 137.89 bar) | 1 |
| 563160 | バルブ、圧力解放、2500 psi (17.23 MPa, 172.36 bar) | 1 |
| 563161 | バルブ、圧力解放、3000 psi (20.68 MPa, 206.84 bar) | 1 |

設置および修理キット

| キット番号 | 説明 | 取扱説明書番号 |
|--------|---|---------|
| 571026 | キット、出力結合、3 ポンプ | 3A0523 |
| 571063 | キット、出力結合、2 ポンプ | |
| 571028 | キット、油受け NPT に戻す、 圧力解放バルブ 16C807 を含む | 3A0525 |
| 571071 | キット、油受け BSPP に戻す、 圧力解放バルブ 16C807 を含む | |
| 24M478 | キット、換気バルブ、12 ボルト DC、NO、NPT DEU | 3A0526 |
| 24M479 | キット、換気バルブ、24 ボルト DC、NO、NPT DEU | |
| 24M480 | キット、換気バルブ、115 VAC、 NO、NPT、DIN | |
| 24N182 | キット、換気バルブ、230 VAC | |
| 571036 | キット、「G」ラベル | 適用なし |
| 571041 | キット、ポンプエレメント、 参照 17、18、33 を含む | 3A0533 |
| 571042 | キット、修理、2 リットル油受け、 参照 13、36、40 を含む | 3A0534 |
| 571069 | キット、修理、2 リットル油受け、 従動プレート付きのモデル用、 参照 13、36、40 を含む | |
| 571044 | キット、交換、パドル、2 リットル、 従動プレート無しのモデル用、 参照 13、16、35、57 を含む | 3A0535 |
| 571045 | キット、交換、パドル、2 リットル、 従動プレート付きのモデル用、 参照 13、16、35、40a、42、57 を 含む | |
| 571046 | キット、交換、パドル、4-16 リットル、 従動プレート無しのモデル 用、参照 13、16、35、57 を含む | |
| 571047 | キット、交換、パドル、4 リットル、 従動プレート付きのモデル用、 参照 13、16、35、57 を含む | |
| 571058 | キット、出力アダプタ、NPT | 3A0522 |
| 571070 | キット、出力、アダプタ、BSPP | |

| キット番号 | 説明 | 取扱説明書番号 |
|--------|--|---------|
| 571060 | キット、充填、ザーク、防漏 | 適用なし |
| 571179 | キット、修理、油受けオイル、 2 リットルモデル、参照 1 3、36、 40 b を含む | 3A0534 |
| 571182 | キット、修理、油受け、オイル 4 リットルモデル、参照 1 3、36、 40 b を含む | |
| 571183 | キット、修理、油受け、グリース、 4 リットルモデル、参照 1 3、36、 40 b を含む | |
| 127685 | RING、固定、CPC コネクター用 | 適用なし |

油受け変換キット

| キット番号 | 説明 | 取扱説明書番号 |
|--------|-------------------|---------|
| 571155 | キット、油受け変換、4 リットル | 3A1260 |
| 571156 | キット、油受け変換、8 リットル | |
| 571157 | キット、油受け変換、12 リットル | |
| 571158 | キット、油受け変換、16 リットル | |

ヒューズ

| 部品 | 説明 | 個数 |
|--------|----------------|----|
| 571039 | フューズ、12 ボルト DC | 1 |
| 571040 | フューズ、24 ボルト DC | 1 |

技術データ

| | |
|-------------------------|--|
| ポンプ出力圧力 | 5100 psi (35.1 MPa、351.6 バール) |
| ポンプ入口圧力 | 5000 psi (34.4 MPa、344.7 バール) |
| 電力 | |
| 100-240 VAC | 88 - 264 VAC; 0.8 A 電流、90 VA 電力、47/63 Hz, 単位相、突入/拘束回転子、最大 40A (1ms) |
| 12 VDC | 9 - 16 VDC; 5 A 電流, 60 W, 突入 / 固着ローター 12 A |
| 24 VDC | 18 - 32 VDC; 2.5 A 電流, 60 W, 突入 / 固着ローター 6 A |
| 出力 - 低レベル (乾接点) | |
| 接点定格 | 最大 10 ワット |
| スイッチ 定格 | 200 VDC 圧力 |
| 開閉電流 | 最大 0.5 A |
| 運搬電流 | 最大 1.2 A |
| 液体 | |
| グリースのモデル | グリース NLGI 000 - #2 |
| オイルのモデル | 少なくとも 40 cSt のオイル。 |
| ポンプ | 3 まで |
| ポンプの吐出量 | 0.12 in. ³ (2 cm ³) / 出口毎に分 - 2 スペーサー 0.18 in. ³ (3 cm ³) / 出口毎に分 - 1 スペーサー 0.25 in. ³ (4 cm ³) / 出口毎に分 - 0 スペーサー |
| ポンプ排気口 | 1/4-18 NPSF1/4-18 NPT オス取り付け金具と嵌合 |
| 油受けサイズ | 2、4、8、12、16 リットル |
| IP 定格 | IP69K |
| 周囲温度 | -40° F から 158° F (-40° C から 70° C) |
| 重量 (乾 - 電源コードおよびプラグを含む) | |
| 従動板無し | 13.3 ポンド (6.03 kg) |
| 従動板有り | 14.2 ポンド (6.44 kg) |
| 接液部品 | ナイロン 6/6 (PA)、アモルファス・ポリアミド、T5004-060、亜鉛めっき鋼、炭素鋼、合金鋼、ステンレス鋼、ニトリルゴム (ブナ N)、銅、ニッケルメッキアルニコ、化学潤滑入りアセタール、アルニウム、PTFE |
| 音響 データ | <60 dB |

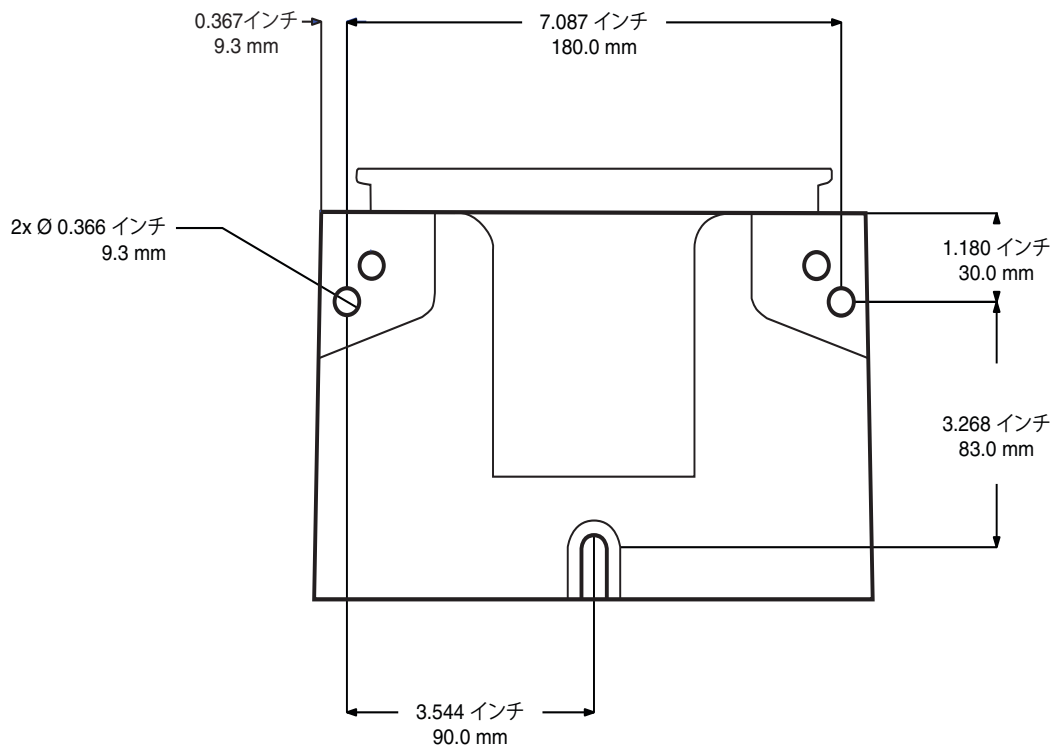
寸法

| モデル | 高さ | | 幅 | | 奥行き | |
|-----|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| | インチ | cm | インチ | cm | インチ | cm |
| 2L | 13.25 | 33.65 | 8.00 | 20.32 | 9.00 | 22.86 |
| 4L | 14.50 | 36.83 | 9.25 | 23.50 | 10.00 | 25.40 |
| 8L | 18.50 | 47.00 | 9.25 | 23.50 | 10.00 | 25.40 |
| 12L | 23.00 | 58.42 | 9.25 | 23.50 | 10.00 | 25.40 |
| 16L | 27.50 | 69.85 | 9.25 | 23.50 | 10.00 | 25.40 |

取付台パターン

(正しい取付台の構成については、オプション1あるいはオプション2から選択して下さい)。P/N 126916 テンプレートをご参照下さい。

オプション 1



オプション 2

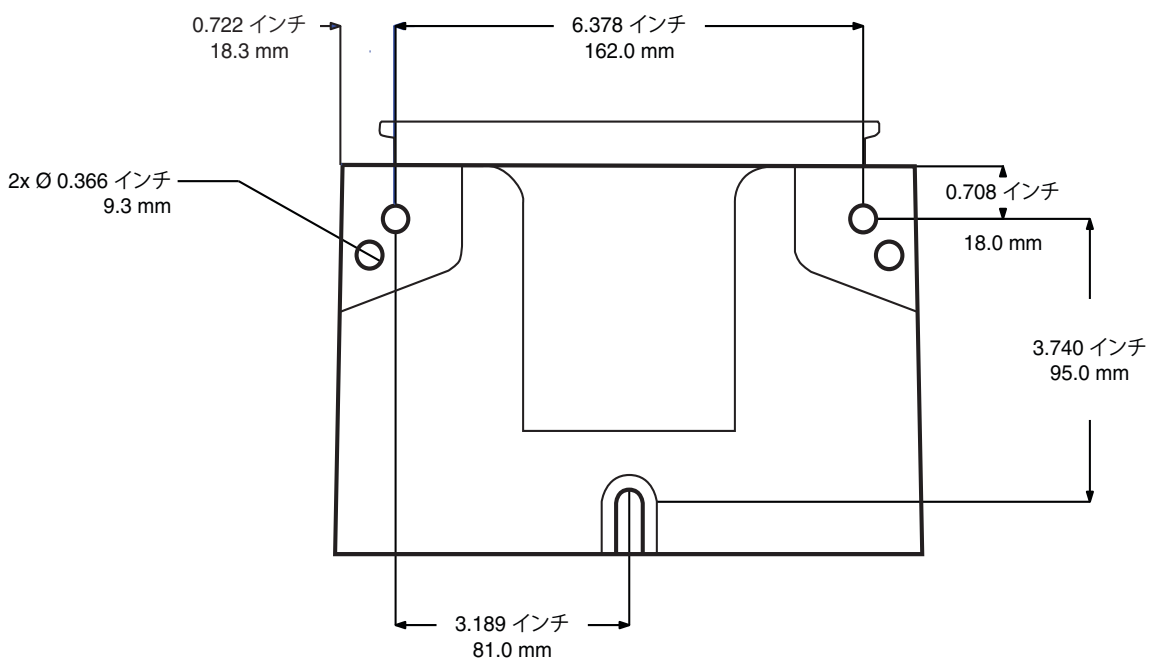


図 30

Graco 社標準保証

Graco は、直接お買い上げ頂けたお客様のご使用に対し、販売日時から、本ドキュメントに記載された、Graco が製造し、かつ Graco の社名を付したすべての装置の材質および仕上がりに欠陥がないことを保証します。Graco により公表された特殊的、拡張的または制限的保証を除き、販売日時から起算して 12 ヶ月間、Graco により欠陥があると判断された装置の部品を修理、交換致します。この保証は装置が Graco が明記した推奨に従って設置、操作、保守された場合にのみ適用します。

誤った設置、誤用、摩擦、腐食、不十分または不適切な保守、怠慢、事故、改ざん、または Graco 製でない構成部品の代用が原因で発生した一般的な消耗、あるいは誤動作、損傷、摩耗については、本保証の範囲外であり、Graco は一切責任を負わないものとします。また、Graco の装置と Graco によって提供されていない構成、付属品、装置、または材料の不適合、あるいは Graco によって提供されていない構成、付属品、装置、または材料の不適切な設計、製造、取り付け、操作または保守が原因で発生した誤動作、損傷、または摩耗については、Graco は一切責任を負わないものとします。

本保証は、Graco 認定販売代理店に、主張された欠陥を検証するために、欠陥があると主張された装置が支払済みで返却された時点で、条件が適用されます。主張された欠陥が確認された場合、Graco はすべての欠陥部品を無料で修理または交換します。装置は、輸送料前払いで、直接お買い上げ頂けたお客様に返却されます。装置の検査により材質または仕上がりの欠陥が明らかにならなかった場合は、修理は妥当な料金で行われます。料金には部品、労働、および輸送の費用が含まれる可能性があります。

本保証は唯一の保証であり、ある特定の目的に対する商品性または適合性に関する保証を含むが そのみに限定されない、明示的なまたは黙示的な他のすべての保証の代りになるものです。

保証契約不履行の場合の Graco 社のあらゆる義務およびお客様の救済に関しては、上記規定の通りです。購入者は、他の補償（利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失を含むがこれに限定されるものではない）は得られないものであることに同意します。補償違反に関連するいかなる行為は、販売日時から起算して 2 年以内に提起する必要があります。

Graco によって販売されているが、製造されていない付属品、装置、材料、または部品に関しては、Graco は保証を負わず、特定目的に対する商用性および適合性のすべての黙示保証は免責されるものとします。 Graco により販売されているが 当社製品でないアイテム（電気モータ、スイッチ、ホース等）は、上記アイテムの製造元の保証に従います。Graco は、これらの保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、Graco は Graco の提供する装置または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、補償違反、Graco の不注意、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。

Graco の情報

Graco 製品についての最新情報には、www.graco.com に移動してください。

発注におきましては、Graco 販売代理店にご連絡いただくか、お近くの販売店を電話でお尋ねください。

電話：612-623-6928 または無料通話：1-800-533-9655 ファックス、612-378-3590

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。
Graco はいかなる時点においても通知すること無く変更を行う権利を保持します。

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 332291

Graco Headquarters: Minneapolis

International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES · P.O. BOX 1441 · MINNEAPOLIS MN 55440-1441 · USA
Copyright 2013, Graco Inc. Graco のすべての製造場所は ISO 9001 に登録されています。

www.graco.com

5 2 0 1 7